

学報

No. 136

平成28年5月10日発行

上越教育大学

(掲載期間：平成28年3月1日～平成28年4月30日)

目次

◇平成27年度上越教育大学学位記授与式……………1	■学内委員会委員等
■学長告辞	
◇平成27年度上越教育大学卒業証書・学位記授与式……………3	◇一般通報事項……………51
■学長告辞	■役員会
◇平成28年度上越教育大学大学院入学式……………5	■経営協議会
■学長告辞	■教育研究評議会
◇平成28年度上越教育大学入学式……………7	■教授会
■学長告辞	■キャンパス情報システムの更新
◇学 事……………9	■教育諮問会議答申
■大学院入試（後期募集）	■退職者永年勤続表彰状授与式
■大学院入試（第2次学生募集）	■上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー（CST）認定証授与式
■学部一般入試（後期日程）	■国立教育政策研究所 後藤総括研究官との意見交換会
■兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の学位記授与式	■SINET 接続回線の増強
■兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の入学式	■附属図書館環境整備
■平成27年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修	■キャンパスクラウドシステム本稼働
■学生表彰式	■Google Classroom 講習会（入門編）
■平成28年度新入生オリエンテーション	■月曜〇〇講座
■新入生ノートパソコン準備講習会	■平成28年度図書館案内ツアー
■情報セキュリティ講演会	■中華人民共和国駐新潟総領事館 何平総領事が表敬訪問
■平成28年度新入生合宿研修	■池田新潟県教育長による本学視察
◇人 事……………13	■学位の取得
■役員等紹介	■職員の改姓
■人事異動	■公開講座・免許法認定公開講座
	■海外渡航
	◇関係資料……………69
	◇主要日誌……………72

平成 27 年度上越教育大学学位記授与式

平成 27 年度の学位記授与式が 3 月 18 日（金）午前 9 時 30 分から本学講堂で挙行された。式は、国歌演奏、学位記授与、学長告辞、修了生代表答辞、来賓紹介と進行し、記念演奏をもって閉会となった。

学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 佐藤 芳 徳

厳しい冬が過ぎ、春の日差しが眼にまぶしい季節となりました。今年の冬は、上越としては比較的雪の少ない冬でしたが、春を迎える喜びは毎年変わりません。

本日、学位記を授与された 230 名の皆さん、大学院修了誠におめでとうございませう。心よりお慶び申し上げます。また、ご多用のところ、学位記授与式にご臨席賜りましたご来賓の皆様にも、深く感謝申し上げます。修了生の皆さんが学位を手にすることができたのは、皆さんのたゆまぬ努力に依るものであることは言を俟ちませんが、その努力は、家族、大学教職員、友人、現職の方は、上司、同僚、教育委員会の方々など多くの人たちによって支えられた賜物です。その人たちへの感謝の気持ちを忘れないでいただきたいと思ひます。

さて、現在は社会の変化が加速化し、技術革新のスピードも速まっています。それに加えて、人々の価値観の変化や多様化も進み、教育現場に大きな影響を与えています。これからさらにめまぐるしく変わると予想される社会を子どもたちは生き抜いていかなければなりません。子どもたちがどのような能力を身につけるか、あるいは身につけてもらうかは、教育に委ねられており、教師の責任は重大であると言えませう。昨年 12 月に出席された中央教育審議会答申では、これからの時代の教員に求められる資質能力として、「これまで不易とされてきた資質能力に加え、自立的に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を生涯にわたって高めていくことのできる力」や「小学校における外国語教育の早期化・教科化、ICT の活用などの新たな課題に対応できる力」、「組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む力」が必要とされています。

また、教育は、家族、学校、地域が一体となつて行うものであり、子どもの将来を考え、子ども一人ひとりの個性や性格を尊重しながら遂行すべきであります。全ての子どもに輝かしい未来があります。全ての子どもに対して、その成長を支援するという気持ちをいつも心に留め、子どもの学ぼうとする意欲を引き出してほしいと思ひます。

本学において学ばれた皆さんは、様々な能力を獲得されたことと思ひます。それらの能力は、直ちに学校教育現場で役に立つものであり、まさに実践力と申しても過言ではありません。現職の人も新たに教師となる人も、どうか自信を持って教壇に立って下さい。また、潜在的な能力も十分に培われたものと確信しています。多様な課題解決には、顕在能力に加えて潜在能力や教師としての基礎教養も不可欠です。

ところで、「桃李もの言わざれども下自ずから蹊を成す」という言葉があります。桃やスモモは何も言わないが、花や実を慕って多くの人が集まるので、その下には自然に道ができる、という意味です。つまり、人格を磨き徳を得た人の下には黙っていても人が慕い集まる、と言えませう。教師として人間としての完成度が高いほど、子どもはその教師を尊敬し慕います。その結果、教師本人が意識しなくても自然と子どもを薫陶することとなります。

教師としての完成度は、人間としての完成度と全く同じです。ここで一つ注意したいのは、自分の完成度が低いと感じても決して悲観しないことです。重要なのは、人格を磨き完成度を高めようとする姿勢です。未完成のままでもいい、完成を目指して頑張りたいという姿勢こそが大切です。

これから充実した教師生活を送るために、自分を支えてくれる人の存在は欠かせません。それは、家族であり、友人であり、同僚であり、時には自分が教えている子どもたちかもしれません。上越教育大学で出会った教職員、友人、地域の人たちとの絆も大切にして下さい。皆さんとの連携を深めるために、大学はホームページの充実や、同窓会の整備など様々なことを考えています。皆さんも上教大で得た友人との連携を深めそれを継続していただくことをお願いいたします。

結びに、健康に十分留意し、謙虚な気持ちで学び続け、子どもから周りの人から慕われ尊敬される教師を目指して、たゆまぬ努力を積み重ねていただくことを心より祈念し、告辞と致します。



平成 27 年度上越教育大学卒業証書・学位記授与式

平成 27 年度の卒業証書・学位記授与式が 3 月 18 日(金)午前 11 時 20 分から本学講堂で举行された。

式は、国歌演奏、卒業証書・学位記授与、学長告辞、卒業生代表答辞、来賓紹介と進行し、記念演奏をもって閉会となった。

学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 佐藤 芳 徳

今年の冬は、上越の地では比較的雪の少ない冬でしたが、キャンパスを吹き抜ける風に春の香りを感じる頃となりました。

本日、卒業証書を授与された 163 名の皆さん、ご家族の皆様、ご卒業誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。また、ご多用のところ、ご臨席賜りましたご来賓の皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さんが、大学生活をつつがなく送られ、本日卒業できるのは、皆さんの努力があったことはもちろんですが、家族、友人、教職員、地域の方々など多くの人たちの支援があったことを決して忘れないで下さい。

私たちは多くの人たちと共同の社会生活を送っています。私たちを取り巻く社会は、交通や情報網の発達などで日々急激に変化し、社会のグローバル化も指摘されています。教育現場にもグローバル化への対応が求められています。グローバル化は新たな課題ではなく、これまでの日本の歴史をみても、常に国際的な視野に立ち日本の将来について考えることが求められてきました。世界の中にある日本を見つめ、国や地域を考え、自分の置かれた立場を考えることは必要不可欠であります。特に、子どもと向き合う立場にある教師として、私たちはいつも、家族と、地域のひと、全国の人と、世界の人とともに暮らしていることを自覚している必要があります。

大学生活はいかがだったでしょうか。優秀な教師になるために、不断の努力を積み重ね自分を磨いてきたことと思います。大学の授業だけでなく、課外活動やボランティア、アルバイトなど様々な形で多くの人々と接し、その中から様々なことを学び、身につけてきたことでしょう。それは、皆さんが教壇に立ったとき全て役に立ちます。教職の最もすばらしい点は、それまでの経験、獲得した知識・技能、失敗までもが全て日々の教育に生かせる点だと考えています。

本学で学ばれた皆さんは、教師としての資質能力を十分に身につけていただいたと思います。どうぞ自信を持って、教壇に立ち、あるいは社会に羽ばたいて下さい。しかし、社会の変化のスピードは速く、人々の価値観も急激に変わり、学校で教える内容や教育技術もめまぐるしく変わっています。そのような変化に対応するためには、常に情報を収集する姿勢を保ち、周囲の先輩後輩、友人、家族、地域の人たちとの協力関係を強固なものにしておく必要があります。時には大きな課題を抱えて落ち込み、くじけそうになることもあるでしょう。そのときこそ、家族や先輩、友人などの支えが必要です。どうぞ常日頃から、周りの人との強固な信頼関係を築くよう努めて下さい。上越教育大学も皆さんへの支援を惜しみません。

昨年末に出された中央教育審議会の答申の中で、これからの教員に求められる資質能力として、「これまで教員に必要とされてきた資質能力に加えて、自立的に学ぶ姿勢、時代の変化や自分のおかれた立場などにおいて求められる資質能力を絶えず高めていくことのできる力」、「新たな課題に対応できる力」、「組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む力」が必要とされています。教育は教師が一人で行うものではなく、家族、学校、地域が一体となって行うものですが、教師一

人ひとりの資質能力の向上も求められています。また、子どもの学ぼうとする力や気持ちを引き出すことができる能力も必要です。子どもの個性や性格を的確に把握し、子どもが自ら学ぼうとする意欲を高めることが大きな教育成果につながります。子どもを温かく見守るために、教師は豊かな教養の獲得に努め、包容力を高める必要があります。子どもの学ぼうとする気持ちを引き出すためにも、教師自らが学ぼうとする意欲を持ち続けてください。

自分が完成したと感じたとき、あるいはもう新しい力につけなくても良いと考えたとき、それ以上の進歩はありません。それ以上自分の能力を伸ばすことはできません。自分が未完成であることを自覚し、謙虚な気持ちで学び続ける姿勢が最も重要です。

謙虚に自分の力がどのくらいであるかを把握したとき、身につけるべき知識や技能の多さに愕然とするかもしれません。しかし、焦ることはありません。自分なりに努力を続ければ大丈夫です。大きな課題に直面したときも恐れることはありません。着実に目の前の課題から焦らず取り組めば、必ず道は開けます。また、上教大で得た友人や先輩が沢山学校現場にいますし、大学も常に皆さんの前に開かれていますので、ぜひ遠慮なく相談して下さい。

長岡市出身の山本五十六の言葉に、「嗚呼、冬はこれ永久（とわ）の良師たり、雪はこれ不変の友たり。」という言葉があります。厳しい状況におかれてこそ自分を磨くことができる。その厳しい状況を乗り越えた先に待っている春に格別の喜びがある、という意味でしょう。この言葉を胸に、輝かしい将来への道を歩んでいただきたいと思います。

健康に十分注意して、多くの子どもの慕われ、いつかは先生のようにになりたいと思われる教師となってください。皆さん一人ひとりの人生が充実したものになることを心より祈念し、告辞とします。



平成 28 年度上越教育大学大学院入学式

平成 28 年度の大学院の入学式が 4 月 6 日（水）午前 9 時 30 分から本学講堂で挙行された。式は、国歌演奏、学長告辞、入学生代表宣誓、来賓紹介、来賓祝辞、役員等紹介と進行し、記念演奏をもって閉会となった。

学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 佐藤 芳 徳

キャンパス内の木々が芽吹き、吹き抜ける風に春の香りを感じる頃となりました。市内の高田公園の桜も、間もなく見頃を迎えることでしょうか。

本日、上越教育大学大学院に入学された 273 名の皆様、御入学おめでとうございます。本学教職員一同、在校生一同を代表して心よりお祝い申し上げます。また、ご多用のところご臨席賜りましたご来賓の皆様に、深く感謝申し上げます。

さて、上越教育大学は、現職教員の資質能力の向上と初等教育教員養成という社会的要請に応えるために、昭和 53（1978）年 10 月に設立された新構想の大学です。平成 20 年からは、専門職学位課程いわゆる教職大学院を設置し、高度の専門的能力と優れた資質を有する教員の養成を目指しています。本学修士課程では、学校現場における実践的研究を重視し、教科及び教職に係る優れた実践的指導力を備えた高度専門職業人としての教員を養成し、並びに社会人をはじめ多様な人材の教員養成も行っています。また、専門職学位課程では、学校での実習を基礎とする授業科目を充実するなどして、実践的課題解決を中核とした教育体制により、高度専門職業人としての教員を養成しています。二つの課程ともに、高度専門職業人としての教員を養成するために、カリキュラム改革を絶えず実施しています。

今年度から始まる第 3 期中期目標・中期計画期間において、本学の中期目標の一つとして、基礎力・思考力・実践力で構成される「21 世紀を生き抜くための能力」を自らも備え、児童生徒に対してもその能力を育成することのできる教員の養成を掲げています。さらに、教員として、豊かな教養、使命感、人間愛等をも獲得していただきたいと考えています。

新入生の皆様には、高度専門職業人となるためには、自分にとって何が必要なのか、これから始まる大学院生活の中で、何を身につけようとしているのか、もう一度考えていただきたいと思えます。特に、児童生徒だけでなく教員においても、思考力すなわち考える力とは何なのか、探究していただきたいと思えます。

これから大学院で学ばれるにあたって、注意点を 3 つほど申し上げます。1 つは、大学院入学の所期の目的を達成していただくとともに、教養を身につけ人格を磨いていただきたいと思えます。2 つ目は、常に謙虚な気持ちで課題と向き合う姿勢を持ち続けていただくことです。謙虚な気持ちで学んでこそ、その学修成果が身につく研究結果が自分のものとなります。また、研究倫理はもとより、研究マナー等も遵守して下さい。研究倫理に反する誘惑にかられることもあるかもしれませんが、上越教育大学で学んでいるという矜持を保ち毅然とした態度で研究や実践を進めていただくようお願いいたします。3 つ目は、人と人とのつながりを大切にしたいということです。相手を理解し協力して物事を行うことの重要性は、教育現場はもとより一般社会にもそのまま当てはまります。本学大学院では、現職教員やこれから教師になろうとしている方など、年齢や経歴、出身地域が異なる様々な人が学んでいます。また、学部学生との交流も活発です。お互いに切磋琢磨して学ぶことを通じて、本学で培った人間関係をぜひ大切にして下さい。

山口誓子の句に、「学問のさびしさに堪え炭をつぐ」があります。学ぶことは、楽しい面もあれば、さびしい面やつらい面もあります。それに堪えてこそ人格を磨けると考えますが、自分を支えてくれる人や仲間がいれば、さびしさやつらさも緩和するのではないのでしょうか。

上越は、豊かな自然と風土、歴史や文化遺産に恵まれた地です。自然と向き合い地域の人々とふれあうための場所や施設が大変多く存在し、日本の原風景とも言うべき景観があちこちに広がっています。また、教育に対する深い理解と愛情を有する地でもあります。教員としての資質能力を身につけるためには格好の地といえます。本学では、地域の人々との交流にも力を入れています。上越市、妙高市等と協定を締結し、地域に根ざした大学をめざし、多くの取組を実施していますので、積極的に地域に出て活動していただくことを期待しています。

結びに、大学院の院という字は、高い垣に囲まれた建築物という意味です。その中で学ぶということは一時的に様々なしがらみから離れ、客観的に自分を見つめ直すチャンスともいえるのではないのでしょうか。大学院の中で、もう一度自分にとって理想の教員とは何かを考え、それを目指す英気をも養っていただくようお願いいたします。精神面、肉体面での健康に十分留意し、充実した2年、免許取得プログラムの方は3年の大学院生活を送られ、全ての新生が所期の目的を達成して修了されますことを心より祈念し、告辞といたします。



平成 28 年度上越教育大学入学式

平成 28 年度の学部の入学式が 4 月 6 日（水）午後 0 時 30 分から本学講堂で挙行された。式は、国歌演奏、学長告辞、入学生代表宣誓、来賓紹介、来賓祝辞、役員等紹介と進行し、記念演奏をもって閉会となった。
学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 佐藤 芳 徳

上越教育大学を取り巻く遠くの山々には、まだ残雪が輝いていますが、キャンパスを吹き抜ける風に春の香りを感じる頃となりました。

本日、上越教育大学学校教育学部に入學された 168 名の皆様、ご家族の皆様、御入学おめでとうございます。本学教職員、在校生一同を代表して心よりお祝い申し上げます。また、ご多用のところご臨席賜りましたご来賓の皆様に、深く感謝申し上げます。

さて、上越教育大学は、教員養成の先導的なモデル大学として昭和 53（1978）年に設立されて以来、着実な歩みを進めてまいりました。教師としての使命感、人間愛に基づき、教師として必要な知識や技能等を習得するための実践的なカリキュラムを構築しております。また、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、上越市教育委員会等と連携、意見交換し、社会や教育現場のニーズに対応したカリキュラム改革を絶えず進めてきました。

本学では、学生の皆さんが真の教育実践力を習得できるように、教育実習関連科目の充実に努めて、本学カリキュラムの最重要科目として位置づけています。教育実習については、1 年次から 4 年次まで全ての学年に配置し、事前事後指導を綿密に行い、教科指導力の向上や学級経営手法の習得、児童・生徒の様々な問題への対処等について十分な知識や技能を習得し、自信を持って教壇に立てるための実践的指導力が確実に身につくように構成しています。また、現在学校教育現場で大きな課題となっているインクルーシブ教育やボランティア科目についても卒業要件の必修科目としています。さらに、いじめや体罰の問題についても、その防止方法や対処について検討を進め、カリキュラムに反映しています。

次期学習指導要領の視点として、子供たちが何を知っているかだけでなく、知っていることを使ってどのように社会・世間と関わり、よりよい人生を送るか、ということが示されています。このことは、皆さんがこれから大学において学んでいただく際の視点とも合致しています。本学で真摯に学び、努力を積み重ねていただければ、教師として必要な実力が自然と身につくと考えていただいても良いと思います。

本学では、大学院において多数の現職教員が学んでいます。教職を志す学生と大学院に在籍する現職教員がともに学ぶことが出来る環境にあります。学部学生の皆さんには、ぜひ現職の先生から教師としての心構え、身につけるべき知識・教養等を聞いていただきたいと思います。

教員を志している皆さんの多くは、おそらく理想の教師像を心の中に描いていることと思います。理想の教師とは、単に教育内容や教育技術が優れているだけでなく、一個の人間としても優れた人だと思えます。結果として理想の教師になれなくても良いと思います。理想の教師を目指して努力を積み重ねることが最も重要です。また、大学の正規授業にとどまらず、スポーツや文化に関する課外活動に積極的に参加して、友達作りやコミュニケーション力育成にも励んでいただきたいと思えます。

ここ上越は自然が豊かで、文化や歴史に恵まれた地域です。また、教育に対する深い理解と愛情

あふれる地域です。地域の人たちとの交流を通して広く社会一般に目を向け、社会人としての素養も身につけて下さい。

これから4年間の学生生活を送られるにあたって3つのお願いをいたします。1つは、今持っている教師になりたいという意志を4年間持続して下さい。いろいろなできごとがあり、ともすれば教師をあきらめたいと思うときがあるかもしれませんが、決してあきらめないで下さい。2つ目は、教師として必要な知識や技能を習得することのほかに、豊かな教養を身につけて下さい。3つ目は、友だちを大切にして下さい。大学で得た友人は一生の友人です。友だちとの絆を大切にしてほしいと思います。

結びに、「少年老い易く、学なり難し。一寸の光陰、軽んずべからず。」という言葉を贈ります。4年間はあっという間です。しっかり計画を立て、充実した4年間の大学生活を送り、4年後には全ての人が教師として羽ばたいていただくことを心より祈念し、告辞といたします。



学 事

○大学院入試（後期募集）

平成28年度大学院学校教育研究科入学試験（後期募集）を次のとおり実施した。

修士課程は、募集人員91人（学校教育専攻39人，教科・領域教育専攻52人）に対し，応募者42人，合格者34人であった。

専門職学位課程（教職大学院）は，募集人員25人（教育臨床コース15人，教育経営コース10人）に対し，応募者15人，合格者13人であった。

出 願 期 間 平成28年 1 月 28 日（木）～ 2 月 5 日（金）

試 験 日 平成28年 3 月 2 日（水）

合 格 発 表 平成28年 3 月 17 日（木）

○大学院入試（第2次学生募集）

平成28年度大学院学校教育研究科入学試験（第2次学生募集）を次のとおり実施した。

修士課程は，募集人員35人（学校教育専攻 5 人，教科・領域教育専攻30人）に対し，応募者 3 人，合格者 3 人であった。

専門職学位課程（教職大学院）は，募集人員若干人（教育経営コース若干人）を募集したが，応募者はなかった。

出 願 期 間 平成28年 3 月 3 日（木）～ 3 月 11 日（金）

試 験 日 平成28年 3 月 17 日（木）

合 格 発 表 平成28年 3 月 22 日（火）

○学部一般入試（後期日程）

平成28年度学校教育学部一般入試（後期日程）を次のとおり実施した。

募集人員33人に対し，応募者488人，合格者38人であった。

出 願 期 間 平成28年 1 月 25 日（月）～ 2 月 3 日（水）

試 験 日 平成28年 3 月 12 日（土）

合 格 発 表 平成28年 3 月 22 日（火）

○兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の学位記授与式

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）の平成27年度学位記授与式が平成28年 3 月 26 日（土）に兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパスにおいて行われた。

なお，平成27年度修了者15人のうち，本学の配属学生は 2 人である。

○兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の入学式

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）の平成28年度入学式が平成28年 4 月 9 日（土）に兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパスにおいて行われた。

なお，平成28年度入学者32人のうち，本学の配属学生は 4 人である。

○平成27年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修

スキル・トレーニングや意見交換等の活動を通して、課外活動団体のリーダーとしての任務を深く認識させるとともにその資質の向上を図ること及び課外活動団体相互の理解を深め、充実した課外活動の運営と発展に寄与するリーダーの育成を目的として実施した。



期 日 平成28年3月7日（月）・8日（火）
（1泊2日）

場 所 国立妙高青少年自然の家

参加人員 学 生 93人 団 体 35 教職員 9人

○学生表彰式

学業が特に優秀な学生等を対象に、学生表彰式を実施し、表彰状を授与するとともに、記念品を贈呈した。

期 日 平成28年3月18日（金）

場 所 講堂

被表彰者氏名	表 彰 事 由
学校教育学部 教科・領域教育専修 言語系コース（国語） 4年 やまざき 山 崎 あさひ	学業成績優秀者
学校教育学部 教科・領域教育専修 社会系コース 4年 まるやま さおり 丸 山 彩 織	学業成績優秀者
学校教育学部 教科・領域教育専修 自然系コース（理科） 4年 ほし の み ほ 星 野 未 歩	学業成績優秀者
学校教育学部 教科・領域教育専修 生活・健康系コース（保健体育） 4年 くさ の ゆう 草 野 雄	学業成績優秀者

○平成28年度新入生オリエンテーション

新入生が、学生生活を送る上で知っておく必要がある教育課程、履修方法及び学生生

活等に係る基本的知識について修得することを目的として実施した。

- 期 日 平成28年4月6日(水)・7日(木)
- 場 所 講堂，講義棟301教室ほか
- 内 容 <学部>
大学教育，教育課程と履修方法，クラス担当教員による指導ほか
- <大学院>
大学院の教育・研究，教育課程と履修方法，研究倫理，個別指導，就職指導ほか
- <全体>
海外教育(特別)(実践)研究及び海外派遣制度，学生指導，保健管理センターほか

○新入生ノートパソコン準備講習会

新入生が各自の所有するノートパソコンを，学内において活用できるようサポートするため，次のとおり講習会を実施した。

- 期 日 平成28年4月8日(金)～20日(水)(水曜日及び金曜日)
- 場 所 教育情報訓練室2
- 講習内容 (1) 学内ネットワーク
接続の方法
- (2) ポータルサイト，Webメール，印刷ステーションの利用方法
- (3) アンチウィルスソフトの導入方法等
- 参加人員 学部新入生163人 大学院新入生58人



○情報セキュリティ講演会

新入生及び在学生と教職員を対象として，大学における教育・研究等の学生生活において，コンピュータのウイルス感染や不正侵入，個人情報流出などの対策等，安全にコンピュータを利用するために必要不可欠である，「情報セキュリティ対策」に関して以下のとおり講演会を実施した。

- 期 日 平成28年4月13日(水)

場 所 講堂
講 師 情報メディア教育支援センター 准教授 大森 康正
参加人員 学部新入生166人
大学院新入生145人



○平成28年度新入生合宿研修

入学後間もない時期に集団活動（生活）を通じて、新入学生相互並びに教職員との親和を図り、お互いの理解を深め、その後の学業上・生活上の安定・充実を図ることを目的として実施した。

期 日 平成28年4月22日（金）～23日（土）
場 所 国立妙高青少年自然の家
参加人員 1年次学生 168人
教職員 29人



人 事

○新役員等紹介

役 職	氏 名	任 期	経 歴
理 事	こすぎ のぶゆき 小 杉 信 行	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	昭和51年 4月 大阪大学 昭和59年 6月 文部省大学局 昭和63年 4月 放送大学学園 平成 3年 4月 文部省高等教育局 平成 7年10月 香川大学経理部主計課長 平成10年 4月 政策研究大学院大学総務課長 平成12年 4月 文部省生涯学習局生涯学習振興課専修学校 教育振興室室長補佐 平成13年10月 放送大学学園教務部教務課長 平成16年 4月 文部科学省高等教育局専門教育課課長補佐 平成17年10月 国立大学法人熊本大学財務部長 平成20年 7月 独立行政法人大学評価・学位授与機構評価 事業部長 平成23年 4月 国立大学法人京都大学学務部長 平成25年 4月 独立行政法人国立青少年教育振興機構国立 曾爾青少年自然の家所長 平成28年 4月 国立大学法人上越教育大学理事兼事務局長
理 事 (非常勤)	たちやしき かおる 立屋敷 かおる	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	昭和52年 4月 女子栄養大学助手 昭和58年 4月 上越教育大学学校教育学部講師 昭和63年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成11年12月 上越教育大学学校教育学部教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科部主事 (平成20年3月まで) 平成20年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科学系長 (平成23年3月まで) 平成25年 4月 国立大学法人上越教育大学理事兼副学長 平成28年 4月 国立大学法人上越教育大学理事 (非常勤)
監 事	かとう せいお 加 藤 誠 雄	平成28年4月1日 ～ 平成32年8月31日	昭和52年 4月 新潟県公立小学校教諭 平成 7年 4月 新潟市立山の下小学校教頭 平成10年 4月 新潟県教育庁義務教育課指導主事 平成13年 4月 西頸城郡能生町立木浦小学校校長 平成14年 4月 新潟県教育庁義務教育課管理主事 平成15年 4月 新潟県教育庁義務教育課管理第一係長 平成16年 4月 新潟県教育庁義務教育課参事 平成19年 4月 新潟県教育庁義務教育課長 平成21年 4月 上越市立大手町小学校校長 平成27年 4月 上越教育大学学校教育実践研究センター 特任教授兼学長特別補佐 平成28年 4月 国立大学法人上越教育大学監事
監 事 (非常勤)	もりやま あきひこ 森 山 昭 彦	平成28年4月1日 ～ 平成32年8月31日	昭和57年 9月 等松青木監査法人 (現 監査法人トーマ ツ) 東京事務所 昭和64年 1月 太田昭和監査法人 (現 新日本有限責任監 査法人) 新潟事務所 平成 5年 4月 森山経理事務所 平成 5年 4月 公認会計士森山昭彦事務所開設 平成13年 5月 柏崎農業協同組合監事 平成18年11月 学校法人柏専学院監事 平成24年 4月 国立大学法人上越教育大学監事 (非常勤)

○人事異動（役員及び常勤職員）

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
	役 員			
H28. 3. 30	退 職	文部科学省	太 田 惠 雄	理事兼事務局長
H28. 3. 31	退 職 任期満了	本法人理事（非常勤）	立屋敷 かおる 森 部 英 生	理事 監事（非常勤）
H28. 4. 1	任 命 任 命 任 命 任 命	理事 理事（非常勤） 監事 監事（非常勤）	小 杉 信 行 立屋敷 かおる 加 藤 誠 雄 森 山 昭 彦	国立曾爾青少年自然の家所長 学校教育実践研究センター特任教授 森山経理事務所長
	部局長等			
H28. 4. 1	兼 務 任 命 任 命 任 命 任 命 任 命 任 命 任 命 任 命 任 命 任 命	事務局長 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 経営協議会委員 教育研究評議会評議員	小 杉 信 行 小 杉 信 行 廣 瀬 裕 一 小 原 芳 明 栗 田 修 行 佐々木 正 峰 田 中 弘 邦 早 川 義 裕 村 山 秀 幸 渡 邊 隆 小 杉 信 行	理事 理事 副学長 学校法人玉川学園理事長・玉川大学学長・玉川学園学 園長 株式会社上越タイムス社代表取締役社長 公益財団法人文化財建造物保存技術協会理事長 上越商工会議所会頭 新潟県中学校長会会長・上越市立城西中学校長 上越市長 公立大学法人新潟県立看護大学理事長・新潟県立看護 大学学長 理事
	大学教員			
H28. 3. 31	定年退職 定年退職 定年退職 定年退職 定年退職		川 村 知 行 齋 藤 一 雄 土 谷 良 巳 野 村 眞木夫 加 藤 雅 啓	教授（学校教育学系） 教授（臨床・健康教育学系） 教授（臨床・健康教育学系） 教授（人文・社会教育学系） 教授（人文・社会教育学系）

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
H28. 3. 31	退 職	本法人監事	加 藤 誠 雄	特任教授（学校教育実践研究センター）
	退 職	名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授	生 澤 繁 樹	准教授（学校教育学系）
	退 職	京都大学大学院教育学研究科准教授	森 口 佑 介	准教授（学校教育学系）
	退 職	江戸川大学社会学部准教授	山 本 隆一郎	准教授（臨床・健康教育学系）
	任期満了	新潟市立白新中学校教頭	倉 澤 秀 典	特任准教授（学校教育実践研究センター）
H28. 4. 1	昇 任	教授（人文・社会教育学系）	渡 部 洋一郎	准教授（人文・社会教育学系）
	昇 任	教授（自然・生活教育学系）	定 本 嘉 郎	准教授（自然・生活教育学系）
	昇 任	准教授（学校教育学系）	高 野 浩 志	講師（学校教育学系）
	任用更新	特任教授（学校教育実践研究センター）	佐 藤 賢 治	特任教授（学校教育実践研究センター）
	採 用	教授（学校教育学系）	菅 原 至	宮城県栗原市立瀬峰中学校校長
	採 用	准教授（学校教育学系）	阿 部 隆 幸	福島県本宮市立岩根小学校教諭
	採 用	准教授（学校教育学系）	片 桐 史 裕	新潟県立新潟中央高等学校教諭
	採 用	准教授（臨床・健康教育学系）	佐 藤 将 朗	植草学園大学保健医療学部准教授
	採 用	特任准教授（学校教育実践研究センター）	鈴 木 善 士	新潟市立五十嵐小学校教頭
	兼 務	教授「教科・領域教育専攻自然系教育実践コース」	天 野 和 孝	副学長
	兼 務	教授「教育実践高度化専攻教育臨床コース・教育経営コース」	廣 瀬 裕 一	副学長
	兼 務	教授「学校教育専攻道徳・生徒指導コース」	林 泰 成	副学長
	兼 務	准教授（特別支援教育実践研究センター）	佐 藤 将 朗	准教授（臨床・健康教育学系）
	復 帰	准教授（人文・社会教育学系）	橋 本 暁 子	（育児休業）
	育児休業 期間延長	（28. 4. 1～28. 4. 30）	原 瑞 穂	准教授（学校教育学系）
附属学校教員				
H28. 3. 31	退 職	上越市立上雲寺小学校校長	丸 山 睦 子	附属幼稚園副園長
	退 職	上越市立大町小学校教諭	梅 川 智 子	附属幼稚園教諭
	退 職	妙高市立新井中央小学校教諭	関 谷 俊 彦	附属小学校主幹教諭
	退 職	妙高市立新井小学校教諭	金 子 謙太郎	附属小学校教諭
	退 職	上越市立大瀧小学校栄養教諭	内 山 智 子	附属小学校栄養教諭
	退 職	上越市立明治小学校校長	大 塚 啓	附属中学校教頭
	退 職	上越市立城東中学校教頭	杉 本 知 之	附属中学校主幹教諭
	退 職	上越市立城西中学校教諭	荻 谷 公 子	附属中学校教諭
	退 職	上越市立直江津中学校教諭	坂 田 和 也	附属中学校教諭

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
H28. 4. 1	昇 任	附属小学校主幹教諭	木 村 貴 之	附属小学校指導教諭
	昇 任	附属中学校主幹教諭	中 野 博 史	附属中学校教諭
	配 置 換	附属小学校指導教諭	南 雲 民 人	附属小学校教諭
	配 置 換	附属中学校指導教諭	濁 川 朋 也	附属中学校教諭
	配 置 換	附属中学校教諭	小 出 信 也	附属中学校指導教諭
	採 用	附属幼稚園副園長	平 間 えり子	新潟県教育庁義務教育課管理主事
	採 用	附属幼稚園教諭	大 坪 千恵子	上越市立飯小学校教諭
	採 用	附属小学校教諭	二 上 昌 基	上越市立諏訪小学校教諭
	採 用	附属小学校教諭	歌 川 浩一郎	妙高市立新井小学校教諭
	採 用	附属小学校栄養教諭	山 本 雅 代	上越市立春日小学校栄養教諭
	採 用	附属中学校教頭	牧 井 創	新潟県立津南中等教育学校教頭
	採 用	附属中学校教諭	内 藤 雅 代	妙高市立新井中学校教諭
	採 用	附属中学校教諭	岩 野 学	上越市文書法務課公文書センター指導主事
	兼 務	附属中学校栄養教諭	山 本 雅 代	附属小学校栄養教諭
事務系職員				
H28. 3. 1	在籍出向	国立教育政策研究所総務部会計課管理係	加 藤 摩里子	教育支援課教務支援チーム
	配 置 換	教育支援課教務支援チーム	千 島 和香奈	教育支援課学校連携チーム
	採 用	教育支援課教務支援チーム	金 井 芽久美	
H28. 3. 31	退 職	信州大学環境施設部環境管理課長	村 田 俊 行	施設課長
	退 職	文部科学省高等教育局大学振興課短期大学係主任	齊 藤 正 信	文部科学省行政実務研修生（総務課人事・労務チーム主任）
	退 職	（早期退職）	谷 口 紀 子	学生支援課就職支援チーム主任
H28. 4. 1	採 用	施設課長	高 野 晃 宏	新潟大学施設管理部施設保全課長
	兼 務	経営企画課経営企画チーム主査（主に改革担当）	水 野 栄 二	経営企画課副課長
	担 当 命	研究連携課副課長（研究連携担当）	秋 山 由美子	研究連携課副課長
	昇 任	研究連携課副課長（国際交流担当）	藍 木 順 二	経営企画課経営企画チーム主査（主に改革担当）
	兼 務	研究連携課国際交流チーム主査（主に国際交流担当）	藍 木 順 二	研究連携課副課長（国際交流担当）
	昇 任	学生支援課副課長（学生支援担当）	田 上 弘 美	学生支援課学生支援チーム主査（主に奨学支援担当）
	兼 務	学生支援課学生支援チーム主査（主に奨学支援担当）	田 上 弘 美	学生支援課副課長（学生支援担当）
	担 当 命	学生支援課副課長（就職支援担当）	伊 藤 孝 之	学生支援課副課長

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
H28. 4. 1	配 置 換 担当命免 復 帰 配 置 換 復 帰 任用更新 配 置 換 配 置 換 採 用 配 置 換 配 置 換 任用更新 任用更新 任用更新 (職変更) 任用更新	総務課総務チーム主査（主に総務担当） 総務課総務チーム主査（主に法規担当） 総務課人事・労務チーム主査（主に人事担当） 経営企画課経営企画チーム 財務課財務チーム主査（主に財務監査担当） 財務課財務チーム（臨時職員） 教育支援課教務支援チーム主査（主に教務改革担当） 教育支援課学校連携チーム 研究連携課研究連携チーム 入試課入試チーム主査（主に大学院入試担当） 入試課入試チーム 監査室（短時間再雇用職員：事務・技術職） 附属学校課附属学校チーム（短時間再雇用職員：事務・技術職） 施設課施設チーム（短時間再雇用職員：技能・労務職） 入試課入試チーム（短時間再雇用職員：事務・技術	永 井 和 行 後 藤 涉 高 松 宏 幸 北 村 健 一 橋 本 彰 池 田 由美恵 齊 藤 昭 文 村 山 直 也 柳 田 龍一郎 星 野 太 一 松 尾 瞳 後 藤 公 夫 瀧 澤 政 之 野 崎 薫 中 島 忍	総務課人事・労務チーム主査（主に人事担当） 総務課総務チーム主査（主に総務担当） 国立妙高青少年自然の家管理係長 教育支援課学校連携チーム 国立妙高青少年自然の家事業推進係長 財務課財務チーム（臨時職員） 総務課総務チーム主査（主に法規担当） 経営企画課経営企画チーム 財務課財務チーム主査（主に財務監査担当） 教育支援課教務支援チーム 監査室（短時間再雇用職員：事務・技術職） 附属学校課附属学校チーム（短時間再雇用職員：事務・技術職） 教育支援課学校連携チーム（短時間再雇用職員：事務・技術職） 入試課入試チーム（短時間再雇用職員：事務・技術
H28. 4. 1	在籍出向 在籍出向 在籍出向	国立妙高青少年自然の家管理係長 国立妙高青少年自然の家事業推進係長 日本学術振興会研究協力第二課二国間交流第二係	村 椿 和 之 安 原 覚 小 林 大 亮	研究連携課国際交流チーム主査（主に国際交流担当） 入試課入試チーム主査（主に大学院入試担当） 研究連携課研究連携チーム

○学内委員会委員等

教育研究評議会に置かれる委員会

大学改革戦略会議

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
佐藤 芳徳	学長	- - -		議長
西村 俊夫	理事	- - -		
小杉 信行	理事	- - -		
天野 和孝	副学長	- - -		
廣瀬 裕一	副学長	- - -		
林 泰成	副学長	- - -		
石野 正彦	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
梅野 正信	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
大庭 重治	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
小埜 裕二	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
川崎 直哉	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
小林 辰至	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
直原 幹	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
下里 俊行	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
水落 芳明	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
田上 隆	学長指名	事務局次長	28. 4. 1～29. 3. 31	

以上16名

教育研究評議会に置かれる委員会

大学教員人材評価委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
西村 俊夫	理事	---		
天野 和孝	副学長	---		委員長
梅野 正信	学校教育学系長	---		
大庭 重治	臨床・健康教育学系長	---		
小埜 裕二	人文・社会教育学系長	---		
川崎 直哉	自然・生活教育学系長	---		
直原 幹	芸術・体育教育学系長	---		
中山勘次郎	学校教育専攻長	---		
松田 慎也	教科・領域教育専攻長	---		
松沢 要一	教育実践高度化専攻長	---		
石野 正彦	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	

以上11名

教育研究評議会に置かれる委員会

学術研究委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
天野 和孝	副学長	---		委員長
廣瀬 裕一	附属図書館長	---		
石野 正彦	学校教育実践研究センター長	---		
内藤 美加	情報メディア教育支援センター長	---		
梅野 正信	学校教育学系長	---		
大庭 重治	臨床・健康教育学系長	---		
小埜 裕二	人文・社会教育学系長	---		
川崎 直哉	自然・生活教育学系長	---		
直原 幹	芸術・体育教育学系長	---		
釜田 聡	グローバル・ICT・学習研究コース長	---		
稲垣 応顕	道徳・生徒指導コース長	---		
大前 敦巳	教育連携コース長	---		
加藤 哲文	臨床心理学コース長	---		
杉浦 英樹	幼年教育コース長	---		
河合 康	特別支援教育コース長	---		
大場 浩正	言語系教育実践コース長	---		
茨木 智志	社会系教育実践コース長	---		
小林 辰至	自然系教育実践コース長	---		
後藤 丹	芸術系教育実践コース長	---		
得丸 定子	生活・健康系教育実践コース長	---		
西川 純	教育臨床コース長 教育経営コース長	---		
北條 礼子	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	

以上22名

教育研究評議会に置かれる委員会

カリキュラム企画運営会議

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	---		議長
石野 正彦	教務委員会委員	教授	28.4.1～30.3.31	
伊藤 将和	教育実習委員会委員	准教授	27.4.1～29.3.31	
瀬戸 健	ファカルティ・ディベロップメント委員会委員	教授	27.4.1～29.3.31	
祖父江 讓	経営企画課長	---		
細谷 敏明	教育支援課長	---		
梅野 正信	学長指名	教授	27.4.1～29.3.31	
城間 祥子	学長指名	講師	28.4.1～30.3.31	
辻村 貴洋	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	
白神 敬介	学長指名	講師	28.4.1～30.3.31	
笠原 芳隆	学長指名	准教授	27.4.1～29.3.31	
小埜 裕二	学長指名	教授	28.4.1～30.3.31	
長谷川佑介	学長指名	講師	28.4.1～30.3.31	
山縣耕太郎	学長指名	教授	27.4.1～29.3.31	
小林 辰至	学長指名	教授	27.5.13～29.3.31	
斎藤 敏夫	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	
稲田 結美	学長指名	講師	27.4.1～29.3.31	
周東 和好	学長指名	教授	28.4.1～30.3.31	
光永伸一郎	学長指名	教授	27.4.1～29.3.31	
留目 宏美	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	
早川 裕隆	学長指名	教授	27.4.1～29.3.31	

以上21名

教育研究評議会に置かれる委員会

大学教員学校現場研修委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
西村 俊夫	副学長	- - -		委員長
林 泰成	副学長	- - -		
石野 正彦	教授	- - -	27. 4. 1～29. 3. 31	
土田 了輔	教授	- - -	27. 4. 1～29. 3. 31	
内藤 美加	教授	- - -	27. 4. 1～29. 3. 31	
平野 俊介	教授	- - -	27. 4. 1～29. 3. 31	
松沢 要一	教授	- - -	27. 4. 1～29. 3. 31	
清水 雅之	准教授	- - -	27. 4. 1～29. 3. 31	
平間えり子	附属幼稚園副園長	- - -		
中島 秀晴	附属小学校副校長	- - -		
長谷川泰山	附属中学校副校長	- - -		

以上11名

法人に置かれる委員会

ハラスメント等人権侵害対策委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
西村 俊夫	理事	---		委員長
梅野 正信	学校教育学系長	---		
大庭 重治	臨床・健康教育学系長	---		
小埜 裕二	人文・社会教育学系長	---		
川崎 直哉	自然・生活教育学系	---		
直原 幹	芸術・体育教育学系長	---		
上野 光博	保健管理センター所長	---		
越 良子	附属小学校長	---	27. 4. 1～29. 3. 31	
小杉 信行	事務局長	---		
宮下 敏恵	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	

以上10名

法人に置かれる委員会

大学評価委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
石野 正彦	学校教育実践研究センター長	---		
内藤 美加	学校教育学系	教授	28.4.1~30.3.31	
野口 孝則	臨床・健康教育学系	教授	28.4.1~30.3.31	
野地 美幸	人文・社会教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
川崎 直哉	自然・生活教育学系	教授	28.4.1~30.3.31	
長谷川正規	芸術・体育教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
五十嵐透子	学校教育専攻	教授	28.4.1~30.3.31	
周東 和好	教科・領域教育専攻	教授	28.4.1~30.3.31	
菅原 至	教育実践高度化専攻	教授	28.4.1~30.3.31	
志村 喬	附属中学校長	---	27.4.1~29.3.31	
小杉 信行	事務局長	---		
光永伸一郎	学長指名	教授	28.4.13~30.3.31	

以上13名

法人に置かれる委員会

情報・広報委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
廣瀬 裕一	副学長	---		委員長
布川 和彦	学校教育学系	教授	28.4.1～30.3.31	
笠原 芳隆	臨床・健康教育学系	准教授	28.4.1～30.3.31	
白岩 広行	人文・社会教育学系	講師	28.4.1～30.3.31	
小川 佳宏	自然・生活教育学系	准教授	28.4.1～30.3.31	
上野 正人	芸術・体育教育学系	准教授	28.4.1～30.3.31	
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	准教授	27.4.1～29.3.31	
石川 真	情報メディア教育支援センター	准教授	28.4.1～30.3.31	
中島 秀晴	附属小学校副校長	---	27.4.1～29.3.31	
内藤 美加	学長指名	教授	28.4.1～30.3.31	
安部 泰	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	

以上11名

法人に置かれる委員会

施設安全・環境委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
西村 俊夫	副学長	---		委員長
山田 智之	学校教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
阿部 隆幸	学校教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
我妻 敏博	臨床・健康教育学系	教授	28.4.1~29.3.31	
宮下 敏恵	臨床・健康教育学系	教授	28.4.1~30.3.31	
山縣耕太郎	人文・社会教育学系	教授	28.4.1~30.3.31	
迎 勝彦	人文・社会教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
高橋 等	自然・生活教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
下村 博志	自然・生活教育学系	講師	28.4.1~30.3.31	
平野 俊介	芸術・体育教育学系	教授	28.4.1~30.3.31	
五十嵐史帆	芸術・体育教育学系	准教授	28.4.1~30.3.31	
木村 吉彦	附属幼稚園長	---	27.4.1~29.3.31	
高野 晃宏	施設課長	---		
小杉 信行	学長指名	理事	28.4.1~30.3.31	

以上14名

法人に置かれる委員会

男女共同参画推進委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
立屋敷かおる	理事	---		委員長
大庭 重治	臨床・健康教育学系長	---	27.4.1～29.3.31	
中山勘次郎	学校教育専攻長	---	27.4.1～29.3.31	
早川 裕隆	教授	---	27.4.1～29.3.31	
野地 美幸	准教授	---	28.4.1～30.3.31	
平間えり子	附属幼稚園副園長	---	28.4.1～30.3.31	
中島 秀晴	附属小学校副校長	---	28.4.1～30.3.31	
池田 謙哉	事務系職員	---	28.4.1～30.3.31	
田上 弘美	事務系職員	---	28.4.1～30.3.31	
東條 俊明	総務課長	---		
吉澤 千夏	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	

以上11名

法人に置かれる委員会

研究倫理審査委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
梅野 正信	人文・社会科学分野	教授	28.4.1～30.3.31	
北條 礼子	人文・社会科学分野	教授	28.4.1～30.3.31	
光永伸一郎	自然科学分野	教授	28.4.1～30.3.31	
池川 茂樹	自然科学分野	講師	28.4.1～30.3.31	
上野 光博	保健管理センター	教授	28.4.1～30.3.31	
渡辺 伸樹	学外学識経験者	---	28.4.1～30.3.31	
小泉美佐子	学外学識経験者	---	28.4.1～30.3.31	
藤田 尚	学外学識経験者	---	28.4.1～30.3.31	
宮下 敏恵	学長指名	教授	28.4.1～30.3.31	
増井 晃	学長指名	教授	28.4.1～30.3.31	

以上11名

教授会に置かれる委員会

配分予算検討委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
石野 正彦	学校教育実践研究センター長	---		
釜田 聡	グローバル・ICT・学習研究コース長	---		
稲垣 応顕	道徳・生徒指導コース長	---		
大前 敦巳	教育連携コース長	---		
加藤 哲文	臨床心理学コース長	---		
杉浦 英樹	幼年教育コース長	---		
河合 康	特別支援教育コース長	---		
大場 浩正	言語系教育実践コース長	---		
茨木 智志	社会系教育実践コース長	---		
小林 辰至	自然系教育実践コース長	---		
後藤 丹	芸術系教育実践コース長	---		
得丸 定子	生活・健康系教育実践コース長	---		
西川 純	教育臨床コース長 教育経営コース長	---		
川崎 直哉	連合研究科副研究科長	---		
高島 純一	財務課長	---		

以上16名

教授会に置かれる委員会

教務委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	- - -		委員長
角谷 詩織	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	准教授	28.4.1～29.3.31	
稲垣 応顕	学校教育専攻 道徳・生徒指導コース	教授	28.4.1～30.3.31	
奥村 太一	学校教育専攻 教育連携コース	准教授	28.4.13～30.3.31	
五十嵐透子	学校教育専攻 臨床心理学コース	教授	27.4.1～29.3.31	
白神 敬介	学校教育専攻 幼年教育コース	講師	27.4.1～29.3.31	
村中 智彦	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
渡部洋一郎	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
Brown, Ivan Bernard	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
浅倉 有子	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	教授	28.4.1～29.3.31	
宮川 健	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
谷 友和	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	講師	28.4.1～30.3.31	
阿部 靖子	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
尾崎 祐司	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
野口 孝則	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
大橋奈希左	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
大森 康正	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
佐藤ゆかり	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	28.4.1～29.3.31	
堀 健志	教育実践高度化専攻	准教授	28.4.1～30.3.31	
石野 正彦	学校教育実践研究センター	教授	28.4.1～30.3.31	
細谷 敏明	教育支援課長	- - -		

以上21名

教授会に置かれる委員会

教育実習委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
石川 真	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
辻村 貴洋	学校教育専攻 教育連携コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
宮下 敏恵	学校教育専攻 臨床心理学コース	教授	28.4.1～30.3.31	
杉浦 英樹	学校教育専攻 幼年教育コース	教授	27.4.1～29.3.31	
池田 吉史	学校教育専攻 特別支援教育コース	助教	27.4.1～29.3.31	
野地 美幸	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
小島 伸之	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
稲田 結美	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	講師	28.4.1～30.3.31	
伊藤 将和	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
留目 宏美	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
松井千鶴子	教育実践高度化専攻	准教授	28.4.1～30.3.31	
石野 正彦	学校教育実践研究センター長	- - -		
中野 博幸	学校教育実践研究センター	准教授		
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	准教授		
清水 雅之	学校教育実践研究センター	准教授		
佐藤 賢治	学校教育実践研究センター	特任教授		
菊地 雅樹	学校教育実践研究センター	特任准教授		
佐藤 人志	学校教育実践研究センター	特任准教授		
長沼 智之	学校教育実践研究センター	特任准教授		
鈴木 善士	学校教育実践研究センター	特任准教授		
平間えり子	附属幼稚園副園長	- - -		
中島 秀晴	附属小学校副校長	- - -		
長谷川泰山	附属中学校副校長	- - -		
細谷 敏明	教育支援課長	- - -		
土田 了輔	学長指名	教授	27.4.1～29.3.31	委員長
笠原 芳隆	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	

以上26名

※ 学校教育専攻長からの申し出により、上越教育大学における各種委員会の組織の特例に関する規程第2条第1項に規定する特例を適用し、道徳・生徒指導コースから選出の委員を欠員としている。

教授会に置かれる委員会

学生委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
井上 久祥	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	教授	28.4.1～30.3.31	
山田 智之	学校教育専攻 道徳・生徒指導コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
近藤 孝司	学校教育専攻 臨床心理学コース	講師	27.4.1～29.3.31	
白神 敬介	学校教育専攻 幼年教育コース	講師	27.4.1～29.3.31	
佐藤 将朗	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
大場 浩正	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	委員長
高本 條治	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
吉田 昌幸	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
定本 嘉郎	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
高橋 等	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
阿部亮太郎	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
松尾 大介	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
黎 子椰	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
得丸 定子	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	28.4.1～29.3.31	
増井 晃	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
榊原 潔	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
菅原 至	教育実践高度化専攻	教授	28.4.1～30.3.31	
上野 光博	保健管理センター所長	- - -		
岡崎 明弘	学生支援課長	- - -		

以上19名

※ 学校教育専攻長からの申し出により、上越教育大学における各種委員会の組織の特例に関する規程第2条第1項に規定する特例を適用し、教育連携コースから選出の委員を欠員とし、また、学校教育専攻選出の委員から教授を充てる人数を1人としている。

教授会に置かれる委員会

就職委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
廣瀬 裕一	副学長	---		委員長
河野麻沙美	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	講師	28.4.1～29.3.31	
大前 敦巳	学校教育専攻 教育連携コース	教授	28.4.1～30.3.31	
加藤 哲文	学校教育専攻 臨床心理学コース	教授	27.4.1～29.3.31	
丸山 良平	学校教育専攻 幼年教育コース	教授	27.4.1～29.3.31	
藤井 和子	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
白岩 広行	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	講師	28.4.1～30.3.31	
長谷川佑介	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	講師	27.4.1～29.3.31	
中平 一義	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	講師	27.4.1～29.3.31	
林田 秀一	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	准教授	28.4.1～29.3.31	
濤崎 智佳	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
時得 紀子	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
松尾 大介	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
山崎 貞登	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
光永伸一郎	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	28.4.1～29.3.31	
増井 晃	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
池川 茂樹	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	講師	28.4.1～30.3.31	
桐生 徹	教育実践高度化専攻	教授	28.4.1～30.3.31	
中野 博幸	学校教育実践研究センター	准教授	28.4.1～30.3.31	
岡崎 明弘	学生支援課長	---		
伊藤 孝之	プレイスメントプラザ次長	---		

以上21名

※ 学校教育専攻長からの申し出により、上越教育大学における各種委員会の組織の特例に関する規程第2条第1項に規定する特例を適用し、道徳・生徒指導コースから選出の委員を欠員としている。

教授会に置かれる委員会

入学試験委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
廣瀬 裕一	副学長	- - -		委員長
城間 祥子	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	講師	28.4.1～29.3.31	
高橋 知己	学校教育専攻 道徳・生徒指導コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
安藤 知子	学校教育専攻 教育連携コース	教授	28.4.1～30.3.31	
田中 圭介	学校教育専攻 臨床心理学コース	講師	28.4.1～29.3.31	
丸山 良平	学校教育専攻 幼年教育コース	教授	27.4.1～29.3.31	
小林 優子	学校教育専攻 特別支援教育コース	講師	28.4.1～30.3.31	
押木 秀樹	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
北條 礼子	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	教授	28.4.1～29.3.31	
下里 俊行	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
中村 雅彦	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
斎藤 敏夫	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
高石 次郎	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
玉村 恭	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
竹野 欽昭	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
東原 貴志	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
吉澤 千夏	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
留目 宏美	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
近藤 誠	教育実践高度化専攻	教授	28.4.1～30.3.31	
林 泰成	教務委員会委員長	- - -		
黎 子椰	国際交流推進センター長	- - -		
佐藤 裕子	入試課長	- - -		
中山勘次郎	学長指名	教授	28.4.1～30.3.31	

以上23名

教授会に置かれる委員会

ファカルティ・ディベロップメント委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	- - -		委員長
田島 弘司	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
大前 敦巳	学校教育専攻 教育連携コース	教授	28.4.1～30.3.31	
近藤 孝司	学校教育専攻 臨床心理学コース	講師	28.4.1～30.3.31	
丸山 良平	学校教育専攻 幼年教育コース	教授	27.4.1～29.3.31	
藤井 和子	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
長谷川佑介	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	講師	27.4.1～29.3.31	
畔上 直樹	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
高橋 等	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	准教授	27.4.1～29.3.31	
伊藤 将和	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
光永伸一郎	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	27.4.1～29.3.31	
片桐 史裕	教育実践高度化専攻 教育臨床コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
瀬戸 健	教育実践高度化専攻 教育経営コース	教授	27.4.1～29.3.31	
村中 智彦	学長指名	准教授	28.4.1～30.3.31	

以上14名

※ 学校教育専攻長からの申し出により、上越教育大学における各種委員会の組織の特例に関する規程第2条第1項に規定する特例を適用し、道徳・生徒指導コースから選出の委員を欠員としている。

大学に置かれる委員会

教員免許状更新講習実施委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	---		委員長
野澤 有希	学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース	講師	28.4.1～30.3.31	
辻村 貴洋	学校教育専攻 教育連携コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
加藤 哲文	学校教育専攻 臨床心理学コース	教授	28.4.1～30.3.31	
杉浦 英樹	学校教育専攻 幼年教育コース	教授	27.4.1～29.3.31	
村中 智彦	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
迎 勝彦	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
長谷川佑介	教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース	講師	28.4.1～30.3.31	
畔上 直樹	教科・領域教育専攻 社会系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
伊達 文治	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
高津戸 秀	教科・領域教育専攻 自然系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
上野 正人	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
安部 泰	教科・領域教育専攻 芸術系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
黎 子椰	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
佐藤 悦子	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
上野 光博	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	教授	28.4.1～30.3.31	
松浦 亮太	教科・領域教育専攻 生活・健康系教育実践コース	准教授	28.4.1～30.3.31	
片桐 史裕	教育実践高度化専攻	准教授	28.4.1～30.3.31	
細谷 敏明	教育支援課長	---		

以上19名

※ 学校教育専攻長からの申し出により、上越教育大学における各種委員会の組織の特例に関する規程第2条第1項に規定する特例を適用し、道徳・生徒指導コースから選出の委員を欠員とすることを認めている。

大学に置かれる委員会

研究活動の不正行為対策委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	研究倫理教育責任者（副学長）	---		委員長
廣瀬 裕一	附属図書館長	---		
石野 正彦	学校教育実践研究センター長	---		
内藤 美加	情報メディア教育支援センター長	---		
加藤 哲文	心理教育相談室長	---		
河合 康	特別支援教育実践研究センター長	---		
黎 子椰	国際交流推進センター長	---		
木村 吉彦	附属幼稚園長	---		
越 良子	附属小学校長	---		
志村 喬	附属中学校長	---		
梅野 正信	学校教育学系長	---		
大庭 重治	臨床・健康教育学系長	---		
小埜 裕二	人文・社会教育学系長	---		
川崎 直哉	自然・生活教育学系長	---		
直原 幹	芸術・体育教育学系長	---		
小杉 信行	事務局長	---		
渡辺 伸樹	学長指名	---	27. 4. 1～29. 3. 31	

以上17名

大学に置かれる委員会

動物実験委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---	27.4.1～29.3.31	委員長
竹野 欽昭	芸術・体育教育学系	准教授	27.4.1～29.3.31	
中村 雅彦	自然・生活教育学系	教授	27.4.1～29.3.31	
小川 茂	自然・生活教育学系	教授	27.4.1～29.3.31	
谷 友和	自然・生活教育学系	講師	27.4.1～29.3.31	
上野 光博	保健管理センター	教授	27.4.1～29.3.31	
直原 幹	芸術・体育教育学系	教授	27.4.1～29.3.31	

以上7名

大学に置かれる委員会

C S T 養成事業実施委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
西村 俊夫	理事	- - -		
林 泰成	副学長	- - -		委員長
五百川 裕	学校教育学系	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
桐生 徹	学校教育学系	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
石野 正彦	学校教育学系	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
小林 辰至	自然・生活教育学系	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
稲田 結美	自然・生活教育学系	講師	27. 4. 1～29. 3. 31	
谷 友和	自然・生活教育学系	講師	27. 4. 1～29. 3. 31	
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	准教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
中島 秀晴	附属小学校	副校長	27. 4. 1～29. 3. 31	
大塚 啓	附属中学校	教頭	27. 4. 1～29. 3. 31	
大野 雅人	新潟県教育委員会義務教育課長			
興治 文子	国立大学法人新潟大学教育学部准教授			
吉田 隆	新潟市教育委員会教職員課長			
竹内 正浩	長岡市教育委員会学校教育課長			
澁谷 一男	新発田市教育委員会学校教育課長			
澤田 靖	上越市教育委員会学校教育課長			
吉越 哲也	妙高市教育委員会こども教育課長			
山本 修	糸魚川市教育委員会こども教育課長			
吉田 淳一	柏崎市教育委員会学校教育課長			
中田 亮一	新潟県立教育センター所長			
津野 治彦	新潟市立総合教育センター所長			
宮 宏之	長岡市教育センター所長（新潟県地区理科教育センター連絡協議会会長）			
伊野 亘	国立妙高青少年自然の家所長			
宮島 宏	糸魚川市博物館館長			
白鳥 尚夫	上越清里星のふるさと館館長			

以上26名

附属施設等に置かれる委員会

附属図書館運営委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
廣瀬 裕一	附属図書館長	---		委員長
中山勘次郎	学校教育専攻長	---		
松田 慎也	教科・領域教育専攻長	---		
松沢 要一	教育実践高度化専攻長	---		
佐藤 秀	学術情報課長	---		
石野 正彦	学長指名	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	

以上6名

附属施設等に置かれる委員会

学校教育実践研究センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
石野 正彦	学校教育実践研究センター長	---		委員長
中野 博幸	学校教育実践研究センター	准教授		
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	准教授		
清水 雅之	学校教育実践研究センター	准教授		
土田 了輔	学校教育実践研究センター（兼務）	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
佐藤 賢治	学校教育実践研究センター	特任教授		
菊地 雅樹	学校教育実践研究センター	特任准教授		
佐藤 人志	学校教育実践研究センター	特任准教授		
長沼 智之	学校教育実践研究センター	特任准教授		
鈴木 善士	学校教育実践研究センター	特任准教授		
佐藤多佳子	学校教育学系	准教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
八島 猛	臨床・健康教育学系	准教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
Brown, Ivan Bernard	人文・社会教育学系	准教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
佐藤ゆかり	自然・生活教育学系	准教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
洞谷亜里佐	芸術・体育教育学系	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
中島 秀晴	附属小学校副校長	---		

以上16名

附属施設等に置かれる委員会

保健管理センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
上野 光博	保健管理センター所長	---		委員長
増井 晃	保健管理センター	教授		
大場 浩正	学生委員会委員長	---		
山田 智之	学校教育専攻	准教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
松田 慎也	教科・領域教育専攻	教授	28. 4. 1～29. 3. 31	
阿部 隆幸	教育実践高度化専攻	准教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
五十嵐透子	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
野口 孝則	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	

以上8名

附属施設等に置かれる委員会

情報メディア教育支援センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
内藤 美加	情報メディア教育支援センター長	---		委員長
井上 久祥	情報メディア教育支援センター	教授		
大森 康正	情報メディア教育支援センター	准教授		
石川 真	情報メディア教育支援センター	准教授		
高野 浩志	情報メディア教育支援センター	准教授		
松本 健義	学校教育学系	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
増井 晃	臨床・健康教育学系	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	
高本 條治	人文・社会教育学系	准教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
定本 嘉郎	自然・生活教育学系	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
安部 泰	芸術・体育教育学系	准教授	27. 4. 1～29. 3. 31	

以上10名

附属施設等に置かれる委員会

心理教育相談室運営委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
加藤 哲文	心理教育相談室長	---		委員長
五十嵐透子	心理教育相談室相談員	教授		
宮下 敏恵	心理教育相談室相談員	教授		
近藤 孝司	心理教育相談室相談員	講師		
田中 圭介	心理教育相談室相談員	講師		
上野 光博	保健管理センター所長	---		
河合 康	特別支援教育実践研究センター	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	

以上7名

附属施設等に置かれる委員会

特別支援教育実践研究センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
河合 康	特別支援教育実践研究センター長	---		委員長
我妻 敏博	特別支援教育実践研究センター	教授		
大庭 重治	特別支援教育実践研究センター	教授		
藤井 和子	特別支援教育実践研究センター	准教授		
笠原 芳隆	特別支援教育実践研究センター	准教授		
村中 智彦	特別支援教育実践研究センター	准教授		
八島 猛	特別支援教育実践研究センター	准教授		
佐藤 将朗	特別支援教育実践研究センター	准教授		
小林 優子	特別支援教育実践研究センター	講師		
池田 吉史	特別支援教育実践研究センター	助教		
加藤 哲文	心理教育相談室	教授	28. 4. 1～30. 3. 31	

以上11名

附属施設等に置かれる委員会

国際交流推進センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
黎 子椰	国際交流推進センター長	---		委員長
藤谷 元子	国際交流推進センター	准教授		
北條 礼子	国際交流推進センター（兼務）	教授		
押木 秀樹	国際交流推進センター（兼務）	教授		
田島 弘司	国際交流推進センター（兼務）	准教授		
Brown, Ivan Bernard	国際交流推進センター（兼務）	准教授		
原 瑞穂	国際交流推進センター（兼務）	准教授		
辻野けんま	国際交流推進センター（兼務）	准教授		
釜田 聡	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
河合 康	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
下里 俊行	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
中川 仁	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
高石 次郎	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	
直原 幹	学長指名	教授	27. 4. 1～29. 3. 31	

以上14名

附属施設等に置かれる委員会

附属学校運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
林 泰成	副学長	---		委員長
中山勘次郎	学校教育専攻長	---		
松田 慎也	教科・領域教育専攻長	---		
松沢 要一	教育実践高度化専攻長	---		
木村 吉彦	附属幼稚園長	---		
越 良子	附属小学校長	---		
志村 喬	附属中学校長	---		
平間えり子	附属幼稚園副園長	---		
中島 秀晴	附属小学校副校長	---		
長谷川泰山	附属中学校副校長	---		
小杉 信行	事務局長	---		

以上11名

運営の基本組織として置かれる委員会

連合大学院委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	備考	氏名	委員会組織における職名又は所属等	職名	備考
佐藤 芳徳	学長	---	委員長	桐生 徹	先端課題実践開発連合講座	教授	
西村 俊夫	副学長	---		西川 純	先端課題実践開発連合講座	教授	
天野 和孝	副学長	---		早川 裕隆	先端課題実践開発連合講座	教授	
廣瀬 裕一	副学長	---		丸山 良平	先端課題実践開発連合講座	教授	
林 泰成	副学長	---		水落 芳明	先端課題実践開発連合講座	教授	
安藤 知子	学校教育方法連合講座	教授		佐藤多佳子	先端課題実践開発連合講座	准教授	
井上 久祥	学校教育方法連合講座	教授		大場 浩正	言語系教育連合講座	教授	
梅野 正信	学校教育方法連合講座	教授		押木 秀樹	言語系教育連合講座	教授	
大前 敦巳	学校教育方法連合講座	教授		小埜 裕二	言語系教育連合講座	教授	
釜田 聡	学校教育方法連合講座	教授		下西善三郎	言語系教育連合講座	教授	
越 良子	学校教育方法連合講座	教授		北條 礼子	言語系教育連合講座	教授	
内藤 美加	学校教育方法連合講座	教授		野地 美幸	言語系教育連合講座	准教授	
中山勘次郎	学校教育方法連合講座	教授		浅倉 有子	社会系教育連合講座	教授	
奥村 太一	学校教育方法連合講座	准教授		茨木 智志	社会系教育連合講座	教授	
角谷 詩織	学校教育方法連合講座	准教授		志村 喬	社会系教育連合講座	教授	
我妻 敏博	学校教育臨床連合講座	教授		下里 俊行	社会系教育連合講座	教授	
五十嵐透子	学校教育臨床連合講座	教授		山縣耕太郎	社会系教育連合講座	教授	
大庭 重治	学校教育臨床連合講座	教授		畔上 直樹	社会系教育連合講座	准教授	
加藤 哲文	学校教育臨床連合講座	教授		小島 伸之	社会系教育連合講座	准教授	
河合 康	学校教育臨床連合講座	教授		吉田 昌幸	社会系教育連合講座	准教授	
宮下 敏恵	学校教育臨床連合講座	教授		小林 辰至	自然系教育連合講座	教授	
村中 智彦	学校教育臨床連合講座	准教授		高津戸 秀	自然系教育連合講座	教授	
池田 吉史	学校教育臨床連合講座	助教		中川 仁	自然系教育連合講座	教授	
岩崎 浩	先端課題実践開発連合講座	教授		中村 雅彦	自然系教育連合講座	教授	
木村 吉彦	先端課題実践開発連合講座	教授		松本 健吾	自然系教育連合講座	教授	

氏名	委員会組織における職名又は所属等	職名	備考
小川 茂	自然系教育連合講座	教授	
斎藤 敏夫	自然系教育連合講座	准教授	
濤崎 智佳	自然系教育連合講座	准教授	
宮川 健	自然系教育連合講座	准教授	
後藤 丹	芸術系教育連合講座	教授	
高石 次郎	芸術系教育連合講座	教授	
時得 紀子	芸術系教育連合講座	教授	
平野 俊介	芸術系教育連合講座	教授	
松本 健義	芸術系教育連合講座	教授	
伊藤 将和	芸術系教育連合講座	准教授	
玉村 恭	芸術系教育連合講座	准教授	
松尾 大介	芸術系教育連合講座	准教授	
市川 真澄	生活・健康系教育連合講座	教授	
川崎 直哉	生活・健康系教育連合講座	教授	
土田 了輔	生活・健康系教育連合講座	教授	
得丸 定子	生活・健康系教育連合講座	教授	
光永伸一郎	生活・健康系教育連合講座	教授	
山崎 貞登	生活・健康系教育連合講座	教授	
黎 子椰	生活・健康系教育連合講座	教授	
東原 貴志	生活・健康系教育連合講座	准教授	
松浦 亮太	生活・健康系教育連合講座	准教授	

以上 7 1 名

企画・実施部門等の構成員名簿

平成28年4月1日現在

	名称	室長等氏名	室員等氏名	事務担当	備考
1	情報戦略室	天野 和孝	光永 伸一郎 大前 敦巳 杉浦 英樹 志村 喬 高石 次郎 松井 千鶴子 中野 博幸 城間 祥子 谷 友和 祖父江 譲 高島 純一 高野 晃宏	経営企画課	
2	知的財産本部	天野 和孝	黎 子 椰 高石 次郎 大森 康正 岡崎 明弘 瀧本 一幸	研究連携課	
3	地域連携推進室	西村 俊夫	廣瀬 裕一 五百川 裕 石野 正彦 早川 裕隆 水落 芳明 古閑 晶子 辻野 けんま 山縣 耕太郎 光永 伸一郎 桐山 敦史 齊藤 昭文	研究連携課	
4	総合学生支援室	廣瀬 裕一	林 泰成 大場 浩正 土田 了輔 上野 光博 細谷 敏明 岡崎 明弘 伊藤 孝之	学生支援課	

一般通報事項

○役員会

■第101回役員会

期 日 平成28年3月22日（火）

議 題

- 1 第3期中期目標・中期計画及び平成28年度年度計画
- 2 業務達成基準を適用する事業の変更
- 3 平成27年度学内補正予算
- 4 平成28年度学内予算
- 5 人事関係規則の一部改正
- 6 授業料その他の費用に関する規程の一部改正

■第102回役員会

期 日 平成28年4月13日（水）

議 題

- 1 会計監査人候補者の選定

○経営協議会

■第50回経営協議会

期 日 平成28年3月22日（火）

議 題

- 1 第3期中期目標・中期計画及び平成28年度年度計画
- 2 役員の退職手当に係る業績勘案率
- 3 業務達成基準を適用する事業の変更
- 4 平成27年度学内補正予算
- 5 平成28年度学内予算
- 6 人事関係規則の一部改正
- 7 授業料その他の費用に関する規程の一部改正
- 8 平成28年度に係る自己点検・評価実施計画

○教育研究評議会

■第183回教育研究評議会

期 日 平成28年3月9日（水）

議 題

- 1 教員人事
- 2 第3期中期目標・中期計画及び平成28年度年度計画
- 3 上越教育大学再入学規程の制定
- 4 上越教育大学学則の一部改正
- 5 上越教育大学大学院学校教育研究科教育職員免許取得プログラム支援室の廃止
- 6 国立大学法人上越教育大学情報システム運用規則の一部改正
- 7 平成28年度に係る自己点検・評価実施計画
- 8 秋田公立美術大学及び日本大学商学部との連携・協力に関する協定の締結
- 9 創立40周年記念式典に係る実施計画

■第184回教育研究評議会

期 日 平成28年3月21日（月）

議 題

- 1 教員人事
- 2 平成28年度大学教員人事計画
- 3 障害を理由とする差別の解消の推進に関する役職員対応規程の制定
- 4 セクシュアル・ハラスメント等人権侵害防止等規則等の一部改正
- 5 上越教育大学成績評価に対する異議申立てに関する取扱細則の制定
- 6 教育研究評議会及び教授会に置かれる委員会委員の委嘱

■第185回教育研究評議会

期 日 平成28年4月13日（水）

議 題

- 1 大学改革
- 2 教員人事
- 3 教授会に置かれる委員会委員の委嘱

○教授会

■第206回教授会

期 日 平成28年3月4日（金）

議 題

- 1 平成28年度学部一般入試（前期日程）合格者の判定
- 2 平成27年度学部卒業判定
- 3 平成27年度大学院修了判定

■第207回教授会

期 日 平成28年3月15日（火）

議 題

- 1 平成28年度大学院入試（後期募集）合格者の判定
- 2 平成28年度教育職員免許取得プログラム受講者の判定
- 3 平成28年度教職大学院教育経営コース1年制プログラム履修者の判定

■第208回教授会

期 日 平成28年3月21日（月）

議 題

- 1 平成28年度学部一般入試（後期日程）合格者の判定
- 2 平成28年度学部一般入試（後期日程）追加合格者の決定
- 3 平成28年度学部欠員補充第2次学生募集
- 4 平成28年度大学院入試（第2次募集）合格者の判定
- 5 平成28年度教育職員免許取得プログラム受講者の判定

■第209回教授会

期 日 平成28年4月27日（水）

議 題

- 1 名誉教授の推薦

○キャンパス情報システムの更新

情報メディア教育支援センターでは、モバイル端末やクラウド環境などの新たな情報基盤環境を前提とした、教育と研究に資する環境整備、セキュリティの強化、プログラミング教育、デジタル・ファブリケーション教育をはじめ教育の情報化へのさらなる対応を盛り込みキャンパス情報システムを更新し、平成28年3月1日（火）から稼働を開始した。

○教育諮問会議答申

平成28年3月11日（金）、教育諮問会議の村松泰子議長から佐藤芳徳学長あてに答申文が手渡された。これは、平成27年10月29日（木）、同諮問会議に対してなされた、これからの時代を見据えた教員養成及び教員研修に関する諮問を受け、審議を行い、まとめたものである。

答申は、「上越教育大学における今後の修士課程の在り方」及び「上越教育大学における6年一貫による教員養成」



の観点で取りまとめられたものである。

答申に際し村松議長から、「国立大学法人は各大学の強み・特色・社会的役割を踏まえ、自ら改善・発展する仕組みを構築し、持続的な競争力と高い付加価値を生み出すことが強く求められています。本答申が、上越教育大学の更なる機能強化を図るための大学改革に資することを期待しています。」との激励の言葉をいただいた。これに対し佐藤学長から、「委員の皆様には、ご多忙の中、答申をまとめていただき感謝しています。頂いたご意見を今後の大学改革に活かしていきます。」と謝辞が述べられた。

その後、太田恵雄理事とともに、第3期中期目標期間の改革や運営費交付金の重点支援に関して、国の情勢を交えての意見交換を行った。

○退職者永年勤続表彰状授与式

平成28年3月31日付け本学退職者のうち勤続期間が30年以上であって、当該勤続期間のうち本法人在職期間が15年以上である者及び勤続期間が20年以上であって、当該勤続期間のうち本法人在職期間が10年以上であり本学で永年勤続表彰を受けていない者に対して、平成28年3月15日（火）大会議室において退職者永年勤続表彰状授与式を実施し、次の被表彰者に表彰状を授与するとともに、記念品を贈呈した。

立屋敷かおる 理事兼副学長
川村 知行 教授（学校教育学系）
土谷 良巳 教授（臨床・健康教育学系）
加藤 雅啓 教授（人文・社会教育学系）

○上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー（CST）認定証授与式

平成28年3月17日（木）長岡市教育センターを会場に「上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー（CST）認定証授与式」を実施した。

本式典では、CST養成プログラムを受講した新潟県教育委員会派遣の現職教員大学院生2名について、CST養成プログラム修了を認め、CST認定証を授与するとともに、2年間の研修成果の発表を行った。

今後、CST認定者には、新潟県内小・中学校の理科教育における中核的教員としての活躍が期待される。



○国立教育政策研究所 後藤総括研究官との意見交換会

平成28年3月28日（月）に、国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部 後藤 顕一総括研究官を招き意見交換会を開催，学長，副学長，大学教員など，約50名が参加した。後藤研究官は，昨年5月の講演会に引き続き講師としてお招きした。

意見交換会は，本学が取りまとめた「教員養成の学生が身につけるべき思考力」の捉え方について，後藤研究官から意見や助言を得るために開かれたものである。

本学の取組説明，後藤研究官からの同研究所での取組説明があった後，「各教科における思考力の共通点」をテーマに，副学長及び教科専門，教科教育，教職科目を担当する教員が入り交じってのグループディスカッションが行われた。各グループからの検討内容の発表及びそれに対する後藤研究官からのコメントがあるなど，「日本の将来を担う子どもたちを育てる教員に必要な思考力とは何か」について熱い議論がかわされ，大変，充実した内容となった。

本学では，第3期中期目標期間において，基礎力・思考力・実践力で構成される汎用的能力を備え，かつ児童生徒に対してその能力を育成できる教員を養成することとしており，今回の意見交換会は今後の取組への推進に大いに期待されるものである。



○SINET接続回線の増強

情報メディア教育支援センターでは，平成28年3月30日（水），国立情報学研究所が提供・運用を行う学術情報ネットワーク（SINET）への接続をそれまでの100Mbpsから1 Gbpsに切り替えを行った。

○附属図書館環境整備

アクティブラーニング型授業への対応や快適性向上のために3月に以下の環境整備を実施した。ライブラリーホールと情報交流ゾーンについては，本年度から正式に授業スペースとして提供し，現在のところ3コマの授業が実施される予定である。

1. 1階ライブラリーホール

フリースペースとしているライブラリーホールの机・椅子を全て可動式に変更し、回転黒板を整備した。

2. 2階情報交流ゾーン

アクティブラーニングに適した机・椅子に一新し、ホワイトボードの増設、固定式プロジェクター・ホワイトボード兼用スクリーンの設置、無線映像投影機器などを整備した。

3. 2階リフレッシュゾーン

昨年開催した学生参加のワークショップでの意見を踏まえ、リフレッシュゾーンにカフェ風の机と窓側席を整備し、カーペットも張り替えた。

○キャンパスクラウドシステム本稼働

情報メディア教育支援センターでは、システム整理計画に基づき、平成27年11月にキャンパスクラウドシステムを導入し、情報メディア教育支援センターのシステム及び財務、学務、図書館等の各部局の管理・運用している情報システムをこの学内クラウド基盤へ移行し、4月より本格的に稼働を始めた。

○Google Classroom講習会（入門編）

情報メディア教育支援センターでは、講義支援システムとしてGoogle Classroomを活用するため、教員向け講習会を行った。

日 時 平成28年4月7日（木）12:30～、15:00～
場 所 情報メディア教育支援センター教育情報訓練室1
参加人数 27人

○月曜〇〇講座

「図書館と図書館員の活用術」、「講義ノートの取り方：高校とどう違う？」、「はじめてのパソコン、はじめてのパワーポイント」をテーマに講座を開催した。

期 日 平成28年4月11日（月）～4月25日（月）の各月曜日
場 所 附属図書館情報交流ゾーン
参加人数 合計38人

○平成28年度図書館案内ツアー

新入生に、図書館の施設・設備を案内するとともに自動貸出装置、電動書架等の利用方法を説明した。

期 日 平成28年4月12日（火）～4月22日（金）※月曜除く平日
場 所 附属図書館

参加人数 合計23人

○中華人民共和国駐新潟総領事館 何平総領事が表敬訪問

平成28年4月15日（金）に、中華人民共和国駐新潟総領事館 何 総領事を始め、張 教育領事、蔣 政治文化領事、常 領事アタッシェの4名の表敬訪問を受け、学長及び留学生との懇談が行われた。

学長との懇談では、両国間の留学希望学生の派遣・受入れや支援方策の在り方等について活発な意見交換が行われた。

また、留学生との懇談では、何 総領事から留学生に、「両国間そして上越教育大学との交流発展に寄与できるよう、教育研究に取り組んでいただきたい。」旨の激励の言葉が掛けられた。

その後、参加した各留学生が修学状況等を含めた自己紹介を行い、張 教育領事か、、中国における留学生に対する修学支援の現状や、進路・就職の際のアドバイスをいただく等予定した時間を超えて充実した懇談が行われた。



何総領事（左）と佐藤学長



留学生を激励する何総領事

○池田新潟県教育長による本学視察

平成28年4月1日に就任された新潟県の池田幸博教育長が、4月25日（月）に本学を視察された。はじめに佐藤学長と、新潟県及び本学における教員の資質向上のための取組や連携等について懇談が行われ、その後、教職大学院（教育臨床コース、教育経営コース）と修士課程（グローバ

ル・ICT・学習研究コース)の授業視察が行われ、アクティブ・ラーニングやグループディスカッションの様子を見学された。

視察には、新潟県教育委員会から大野雅人義務教育課長が同行された。



教職大学院授業観察



学生と記念撮影

○学位の取得

博士（教育学）

（平28.3.14 日本大学）

准教授 大橋 奈希左

○職員の改姓

学生支援課学生支援チーム

新氏名 下山 純里

旧氏名 石野 純里

附属幼稚園非常勤講師

新氏名 奈良 香里

旧氏名 二ノ倉香里

○公開講座・免許法認定公開講座

平成 28 年度に実施する公開講座等は次のとおりである。

「※」を付した講座は、公開講座に併せて、免許法認定公開講座として実施するものである。

講座名	講座概要	講 師	実施計画	開設時間	実施場所	定 員
体操教室	小学生を対象として、マット、とび箱、鉄棒、平均台、トランポリンなどの器械運動を中心に行う体操教室です。	芸術・体育 教育学系 周東 和好 教授	5月 8日 (日) 5月 15日 (日) 6月 5日 (日) 6月 12日 (日) 6月 19日 (日) 全5回	14:00～16:00 (2時間) 計10時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 小体育館2 階トレーニ ング室	小学生 20人 最小実施 人数1人
はじめての短歌 ～実作短歌入門～	短歌は、万葉集以来、日本人に最も親しまれてきた詩形ですが、いざ作るとなると「難しそう」と感じる人も多いと思います。でも、そんなことはありません。講座では、初回到歌作りの基本的な考え方をお話した後、2回目からは各自が作品を持ち寄り、相互に批評しあうことによって、歌作りの勘どころを学んでいきます。短歌を通じ自己表現の手法を学べば、他の文学作品を鑑賞する上でもきっと新しい視野が開かれることでしょう。	人文・社会 教育学系 松田 慎也 教授	5月 10日 (火) 5月 17日 (火) 5月 24日 (火) 5月 31日 (火) 6月 7日 (火) 6月 14日 (火) 6月 21日 (火) 6月 28日 (火) 7月 5日 (火) 7月 12日 (火) 全10回	19:00～20:30 (1時間30分) 計15時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 人文棟2階 213 教室	市民一般 (入門) 10人 最小実施 人数1人
日本近代文学 の名作を読む ～短編小説を 楽しむ～	日本の短編小説を毎月1編ずつ、読み味わいます。小説の読み方を、楽しく、気軽に学ぶ講座です。講読予定作品：①芥川龍之介「蜜柑」②志賀直哉「濠端の住まい」③太宰治「畜犬談」④安部公房「赤い繭」⑤内田百閒「冥途」⑥村上春樹「レキシントンの幽霊」⑦夏目漱石「夢十夜」⑧宮沢賢治「グスコーブドリの伝記」⑨小田実「アボジを踏む」⑩梶井基次郎「檸檬」	人文・社会 教育学系 小埜 裕二 教授	5月 11日 (水) 6月 8日 (水) 7月 13日 (水) 8月 10日 (水) 9月 14日 (水) 10月 12日 (水) 11月 9日 (水) 12月 14日 (水) 1月 11日 (水) 2月 8日 (水) 全10回	19:00～20:30 (1時間30分) 計15時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 人文棟1階 104 教室	高校生 市民一般 (初級) 現職教員 8人 最小実施 人数5人

講座名	講座概要	講師	実施計画	開設時間	実施場所	定員
「声」のレッスン 基礎編	自分の「声」で表現しませんか？ この講座では、アナウンスの初歩からスタートして、朗読やナレーションについて体験してもらいます。まったく未経験の初心者の方でも参加OKです。読み聞かせ、音読ボランティア、ストーリーテリング、ポエトリーリーディングなどに携わっている方のスキルアップにもお役立てください。また、自作録音番組をネット配信するためのガイド役も務めます。	人文・社会 教育学系 高本 條治 准教授	5月14日(土) 5月21日(土) 5月28日(土) 6月4日(土) 6月11日(土) 6月18日(土) 全6回	14:10~15:50 (1時間40分) 計10時間	上越市立高 田図書館 第1会議室	高校生 市民一般 (初級) 現職教員 12人 最小実施 人数4人
初心者のためのプログラミング道場	ゲームもエアコンも、みんなプログラミングされています。でも、プログラミングってなんだろう？ どうすれば作れるのだろうか？ そんな疑問を解決するために、プログラミングの考え方などを、簡単な「ゲーム」やiPadの「アルゴリズムアプリ」などを通して楽しく学び、最後に自作ゲームを創作します。	自然・生活 教育学系 大森 康正 准教授	7月23日(土) 7月29日(金) 8月5日(金) 8月19日(金) 8月24日(水) 全5回	10:00~12:00 (2時間) 計10時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 教育情報訓 練室1	小学生 (5~6年 生) 中学生 10人 最小実施 人数4人
楽しいボール運動	小学生のための運動教室です。体育の授業で取り扱われるゲーム(ボールゲーム、鬼遊び)、ボール運動(ゴール型、ネット型、ベースボール型)を中心に行います。易しいゲームや簡易化されたゲームの実践を通して、「ボール操作」の技能や「ボールを持たないときの動き」を身に付けます。また、体づくり運動や走・跳の運動遊びの実践を通して、スポーツの基礎となる「動きづくり」を行います。	芸術・体育 教育学系 榊原 潔 准教授	7月26日(火) 7月28日(木) 7月30日(土) 8月18日(木) 8月19日(金) 8月20日(土) 全6回	9:00~10:30 (1時間30分) 計9時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 体育館	小学生 40人 最小実施 人数8人

講座名	講座概要	講師	実施計画	開設時間	実施場所	定員
木琴をつくる う	木材には軽くて強い性質のほか、音をよく伝える性質があります。そのため、木材を利用したさまざまな楽器がつくられています。この講座では、木材の性質を学び、のこぎりで音板の長さを調節し、絵の具で音板をデザインし、世界に一つだけの木琴をつくります。	自然・生活 教育学系 東原 貴志 准教授	8月1日(月) 8月2日(火) 全2回	9:30~11:30 (2時間) 計4時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 第2講義棟 003 共用講 義演習室	小学生 (3~6年 生) 20人 最小実施 人数1人
食育教室 (上越教育大 学食育クラ ブ)	上越教育大学は体と心の健康づくりや日本の食文化を守り伝えるための食育を推進しています。この食育教室では、地域の小学生・中学生・高校生を対象として、夏野菜の収穫、地域の旬の食材を使った美味しい料理やお菓子づくりの体験、新しい商品の開発などを行います。みんなで一緒に食事をしながら食の楽しさや面白さを感じてみましょう。	臨床・健康 教育学系 野口 孝則 教授	8月2日(火) 8月3日(水) 8月4日(木) 全3回	8月2日, 3日 10:00~14:30 (4時間30分) 8月4日 10:00~15:00 (5時間) 計14時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 体育棟 104 教室 (健康科学・ 食教育実験 室)	小学生 (5~6年 生) 中学生 高校生 10人 最小実施 人数1人
18歳選挙権時 代に向けて ー民主主義・立 憲主義の基礎 を学ぶー	公職選挙法改正に伴い、18歳選挙権時代への対応が社会的な課題となっています。「主権者」としての意思決定の前提には、どのような政治的・社会的認識基盤が必要となるのでしょうか。 本講座は、近現代民主主義社会をめぐる思想的考察を中心に、社会の中における多元的価値の調整という視点を身に着け、18歳選挙権時代における基礎的教養を養うことを目標とします。	人文・社会 教育学系 小島 伸之 准教授	8月6日(土) 全1回	10:00~17:00 (7時間/休憩 1時間含む) 計6時間	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス) 人文棟1階 107 教室	中学生 高校生 市民一般 (中級) 現職教員 20人 最小実施 人数4人

講座名	講座概要	講師	実施計画	開設時間	実施場所	定員
木彫を楽しむ	<p>日本では、太古から木に親しむ文化を育み、木を用いて様々な造形を試みてきました。自然の一部である木と対話しながら、コツコツと刻み、新しい命ある形を産み出していく楽しさは、他には得難い喜びです。</p> <p>木彫は素材の扱い、刃物の手入れなどの技術が必要ですが、本講座では、基礎的な内容を身につけながら、木彫を楽しんでいきます。</p>	芸術・体育 教育学系 松尾 大介 准教授	8月27日(土) 8月28日(日) 全2回	9:00~12:00 13:00~16:00 (6時間) 計12時間	上越教育大学(山屋敷キャンパス) 美術棟1階 104 木工室	中学生 高校生 市民一般 (入門) 現職教員 6人 最小実施 人数3人
連分数	<p>分母にさらに分数が含まれているような分数のことを連分数といいます。無限に続く連分数まで用いれば、どんな数も連分数として表せ、それを途中で止めた分数によって近似することができます。本講座では連分数の基本的な性質と様々な問題への応用について、具体的な計算を通して解説します。</p>	自然・生活 教育学系 中川 仁 教授	9月2日(金) 9月9日(金) 9月16日(金) 9月23日(金) 9月30日(金) 全5回	19:00~21:00 (2時間) 計10時間	上越教育大学(山屋敷キャンパス) 講義棟2階 201 教室	高校生 市民一般 (中級) 10人 最小実施 人数2人
「声」のレッスン 応用編	<p>自分の「声」で創作しませんか？ この講座では、朗読やナレーションのスキルアップを図りながら、群読・朗読劇・ラジオドラマなどの「声」の作品創作に挑戦してもらいます。演劇的手法も随所に取り入れる予定なので、舞台演劇や映像ドラマに興味がある方の参加もお待ちします。なお、この「応用編」は、「基礎編」を受講していなくても受講することができます。</p>	人文・社会 教育学系 高本 條治 准教授	9月3日(土) 9月10日(土) 9月17日(土) 9月24日(土) 10月1日(土) 10月8日(土) 全6回	14:10~15:50 (1時間40分) 計10時間	上越市立高田図書館 第1会議室	高校生 市民一般 (初級) 現職教員 12人 最小実施 人数4人

講座名	講座概要	講 師	実施計画	開設時間	実施場所	定 員
遺伝の仕組み	カエルの子はカエルと言いますが、それは当たり前のこと、別に不思議に思われないかもしれませんが、でも、当たり前のことがどうして起こるのか、その仕組みである遺伝現象について学んでみませんか。中学校で学ぶメンデルの遺伝の法則から、親から子に伝わる遺伝子の本体「DNA」の性質と働きまで、簡単な実験や、最近の関係事例紹介（DNA鑑定、PCR検査等）も行つて平易に解説します。	学校教育 学系 五百川 裕 教授	10月4日（火） 10月11日（火） 10月17日（月） 10月25日（火） 11月1日（火） 11月7日（月） 全6回	18:00～20:00 （2時間） 計12時間	上越教育大学（山屋敷キャンパス） 自然棟4階 植物分類系 統実験室	高校生 市民一般 （初級） 現職教員 5人 最小実施 人数2人
土鍋をつくる	手捻り、ひも作り、板作りなどの技法を駆使して1～2人用程度の土鍋を作ります。	芸術・体育 教育学系 高石 次郎 教授	10月16日（日） 10月23日（日） 11月13日（日） 11月27日（日） 全4回	10月16日 10:00～12:00 13:00～15:00 （4時間） 10月23日 13:00～16:00 （3時間） 11月13日 10:00～12:00 （2時間） 11月27日 10:00～11:00 （1時間） 計10時間	上越教育大学（山屋敷キャンパス） 美術棟1階 陶芸室	市民一般 （上級） 15人 最小実施 人数10人
和楽器に触れてみよう	様々な種類がある和楽器。実際に触れて音を鳴らし、響きと音色を味わってみませんか？ 毎回一種類ずつ、楽器を手に取り、簡単な曲を演奏することを目指します。箏、三味線、横笛、鼓を取り上げる予定です。	芸術・体育 教育学系 玉村 恭 准教授	11月1日（火） 11月8日（火） 11月15日（火） 11月22日（火） 全4回	18:30～20:00 （1時間30分） 計6時間	上越教育大学（山屋敷キャンパス） 音楽棟4階 401教室	中学生 高校生 市民一般 （入門・初級） 現職教員 8人 最小実施 人数2人

講座名	講座概要	講 師	実施計画	開設時間	実施場所	定 員
※ 理科野外観察 指導実習A 海の楽校	実習の場を海とし、海に生息する多種多様な生物の野外観察を通して、その生息環境や生物同士の関係を考え、海における野外観察のあり方、素材の提供、運営方法、指導方法、安全対策を現地で実際に学ぶことを目的とします。	渡邊 憲一 非常勤講師	6月25日(土) 6月26日(日) 2日間	9:00～17:00	新潟県立海 洋高等学校 栽培漁業臨 海実習棟	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習B 森の楽校	実習の場を森とし、森に生息する多種多様な生物の野外観察を通して、その生息環境や生物同士の関係を考え、森における野外観察のあり方、素材の提供、運営方法、指導方法、安全対策を現地で実際に学ぶことを目的とします。	自然・生活 教育学系 中村 雅彦 教授	9月3日(土) 9月4日(日) 2日間	9:00～17:00	志賀高原(長 野県下高井 郡山ノ内町)	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習C 川の楽校	実習の場を川とし、川に生息する多種多様な生物の野外観察を通して、その生息環境や生物同士の関係を考え、川における野外観察のあり方、素材の提供、運営方法、指導方法、安全対策を現地で実際に学ぶことを目的とします。	自然・生活 教育学系 中村 雅彦 教授	8月9日(火) 8月10日(水) 2日間	9:00～17:00	正善寺川	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習D ミクロの世界	池や沼などでみられる浮遊生物(プランクトン)についてそのサンプリング方法や観察法について実習を通して指導します。また、走査電子顕微鏡、透過電子顕微鏡等を実際に操作しながらプランクトンの生きた姿と微細形態の観察・撮影を行います。	自然・生活 教育学系 小川 茂 教授	8月6日(土) 8月7日(日) 2日間	9:00～17:00	上越教育大 学(山屋敷キ ャンパス)	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人

講座名	講座概要	講 師	実施計画	開設時間	実施場所	定 員
※ 理科野外観察 指導実習E 身近な植物	身近に生育する植物の分類、形態、生態についての観察指導のポイントを、校庭や路傍、里山の雑木林や湿地を観察場所とした実習を通して学びます。名前を知らなくとも植物の野外観察はできることを体験し、野外観察指導実践を阻むバリアーの低減をめざします。	自然・生活 教育学系 谷 友和 講師	8月27日(土) 8月28日(日) 2日間	9:00～17:00	上越教育大学(山屋敷キャンパス)及び金谷山麓(上越市大貫)	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習F 化石を読む	初等中等教育では野外での地層観察や化石採集が求められています。本実習では、地層観察方法や化石採集方法を実習し、採集された化石などから地質時代や古環境を検討します。	天野 和孝 副学長	8月23日(火) 8月24日(水) 2日間	9:00～17:00	愛の風～滝寺、金谷山、平山～儀明、高住～西横山	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習G 火山とマグマ	大地の変動の観点から変成作用による地殻変動や火成活動の野外観察を行います。いろいろな岩石を観察することにより野外観察を指導するための基礎を修得し、また火山災害についての安全対策を現地で実際に学びます。	大場 孝信 非常勤講師	8月30日(火) 8月31日(水) 2日間	9:00～17:00	妙高市、糸魚川市(新潟県)	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習H 大気を調べる	1泊2日の日程で気象観測実習を行います。小・中学校のカリキュラムに出てくる、太陽の日周運動、気温と湿度の日変化、雲形・雲量、海風循環等の現象を対象とした独自の観測結果をインターネット上に公開される気象情報と比較しながら、現象の理解や説明の方法等を習得させます。	中川 清隆 非常勤講師	6月4日(土) 6月5日(日) 2日間	9:00～17:00	上越教育大学(山屋敷キャンパス)	市民一般 (初級～ 中級) 現職教員 10人

講座名	講座概要	講師	実施計画	開設時間	実施場所	定員
※ 理科野外観察 指導実習Ⅰ 星の一日	1泊2日の日程で星の観測実習を行います。小学校3年、4年、6年の理科及び中学校理科第2分野の天文単元に出てくる、太陽、月、星座の日周運動及び星の観測の指導に適した季節、場所、方法等について、実際に観測しながら学びます。	自然・生活 教育学系 濤崎 智佳 准教授	10月8日(土) 10月9日(日) 2日間	9:00~17:00	星のふるさと館(新潟県上越市清里区)	市民一般 (初級~中級) 現職教員 10人
※ 理科野外観察 指導実習Ⅱ 自然の見方	実習の場を学内とし、身近な自然に見られる動植物の形態や生活史を食物連鎖の視点で総合的に理解するための観察能力を、講義と実習を通して修得します。さらに、比較や分類等を通してプロセス・スキルズについても実習を通して学びます。	自然・生活 教育学系 中村 雅彦 教授	7月16日(土) 7月17日(日) 2日間	9:00~17:00	上越教育大学(山屋敷キャンパス)	市民一般 (初級~中級) 現職教員 10人

○海外渡航

	職名	氏名	渡航目的国	用務	期間	備考
1	准教授	辻野けんま	ドイツ	ドイツにおけるPISA後の教育政策・「学力」政策に関する最新動向をフォローするとともに、最新の教育事情について調査を行うため	平成28年3月3日～ 平成28年3月16日	外国出張
2	准教授	尾崎 祐司	ドイツ	来年度後期のサバティカル期間の研究打合せ、滞在先の情報収集を行う。研究打合せはフランクフルト放送交響楽団元ホルン奏者の大野総一郎氏、フランクフルトコンセルバドリウム講師のチャールズ・ペティ氏と行う。	平成28年3月5日～ 平成28年3月11日	外国出張
3	准教授	藤谷 元子	台湾	大学院授業科目「海外教育特別研究C」、「海外教育実践研究C」及び学部授業科目「海外教育研究C」の引率のため	平成28年3月7日～ 平成28年3月12日	外国出張
4	教授	周東 和好	台湾	大学院授業科目「海外教育特別研究C」、「海外教育実践研究C」及び学部授業科目「海外教育研究C」の引率のため	平成28年3月7日～ 平成28年3月12日	外国出張
5	教授	北條 礼子	台湾	大学院授業科目「海外教育特別研究C」、「海外教育実践研究C」及び学部授業科目「海外教育研究C」の引率のため	平成28年3月7日～ 平成28年3月12日	外国出張
6	講師	河野麻沙美	インドネシア	研究協力校（Gagas Ceria）におけるフィールドワーク、及び、共同研究者との打ち合わせ	平成28年3月8日～ 平成28年3月17日	外国出張
7	教授	時得 紀子	アメリカ	研究協力者と研究成果を総括すると共に協力を得た各大学に成果を還元する。全米音楽教育学会において研究成果を発信、今後の研究への情報も得る。	平成28年3月9日～ 平成28年3月24日	外国出張
8	教授	高石 次郎	タイ	美術教育視察、陶芸教育・技術指導	平成28年3月12日～ 平成28年3月16日	外国出張
9	教授	洞谷亜里佐	台湾	海外との研究交流「台湾の東洋画（膠彩画）と日本画の歴史的交流について」に関する調査及び研究発表に参加のため	平成28年3月15日～ 平成28年4月11日	外国出張
10	准教授	伊藤 将和	台湾	国際交流2016（上越教育大学、新竹教育大学、カレル大学、内モンゴル民族大学、西北師範大学）台湾展参加のため	平成28年3月19日～ 平成28年3月22日	外国出張
11	校長	越 良子	オーストラリア	ウェストミンスター・スクールとの交流（訪問）に係る事前視察のため	平成28年3月19日～ 平成28年3月23日	外国出張
12	准教授	藤谷 元子	オーストラリア	ウェストミンスター・スクールとの交流（訪問）に係る事前視察のため	平成28年3月19日～ 平成28年3月23日	外国出張
13	教諭	伊東 良枝	オーストラリア	ウェストミンスター・スクールとの交流（訪問）に係る事前視察のため	平成28年3月19日～ 平成28年3月23日	外国出張

14	准教授	松尾 大介	台湾	台湾新竹教育大学で開催される新竹教育大学・上越教育大学国際交流展のレセプションに出席し、作品の発表及び研究資料の収集を行う。	平成28年3月20日～ 平成28年3月22日	外国出張
15	准教授	長谷川正規	台湾	南科国際実験高級中学との吹奏楽交流演奏会出演および台湾における音楽事情に関する情報収集のため	平成28年3月21日～ 平成28年3月28日	外国出張
16	准教授	尾崎 祐司	台湾	南科国際実験高級中学との吹奏楽交流演奏会出演および台湾における音楽事情に関する情報収集のため	平成28年3月21日～ 平成28年3月28日	外国出張
17	教授	北條 礼子	ベトナム	小学校での英語授業の参観並びに小学校英語教育関連の資料収集	平成28年3月22日～ 平成28年3月27日	外国出張
18	准教授	野地 美幸	ベトナム	現地小学校およびハノイ国家大学外国語大学訪問	平成28年3月22日～ 平成28年3月27日	外国出張
19	教授	林 泰成	中国	教員養成大学におけるグローバル化に対応した人材教育に向けた支援活動における研究者交流(派遣・調査)のため	平成28年3月27日～ 平成28年3月30日	外国出張
20	教授	黎 子椰	中国	教員養成大学におけるグローバル化に対応した人材教育に向けた支援活動における研究者交流(派遣・調査)のため	平成28年3月27日～ 平成28年3月30日	外国出張
21	准教授	田島 弘司	中国	教員養成大学におけるグローバル化に対応した人材教育に向けた支援活動における研究者交流(派遣・調査)のため	平成28年3月27日～ 平成28年3月30日	外国出張
22	副課長	秋山 由美子	中国	教員養成大学におけるグローバル化に対応した人材教育に向けた支援活動における研究者交流(派遣・調査)のため	平成28年3月27日～ 平成28年3月30日	外国出張
23	准教授	清水 雅之	シンガポール	シンガポールの学校視察及び国際学会 ICTLT2016(International Conference on Teaching and Learning with Technology)への参加	平成28年3月27日～ 平成28年3月31日	海外研修
24	教授	加藤 哲文	アメリカ	国際行動医学会第37回大会における研究調査, 及び研究会議の参加のため	平成28年3月29日～ 平成28年4月3日	外国出張
25	准教授	濤崎 智佳	アメリカ	Omni Charlottesville Hotelで開催される国際研究会「Molecular Gas in Galactic Environments」に参加, 発表及び研究資料の収集を行う。	平成28年4月3日～ 平成28年4月9日	外国出張
26	准教授	辻野けんま	南アフリカ	国際教師教育学会 (ISfTE) 第36回大会に参加し, 科学研究の中間成果報告となるドイツおよび日本の学校経営に関する国際比較研究としての発表を行う。得られたフィードバックを今年度の研究へと生かす。	平成28年4月15日～ 平成28年4月21日	外国出張

関係資料

平成28年度上越教育大学学校教育学部入学試験の状況

()内は女子で内数

区分	推薦入試 (募集人員 50人)				一般入試 (募集人員 110人)				私費外国人留学生特別入試 (募集人員 若干名)				計 (募集人員 160人)											
	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者								
北海道																								
青森県	(1) 1	(1) 1			2	1	1	1					(1) 3	(1) 2	1	1								
岩手県	(3) 5	(3) 5	(2) 3	(2) 3	(4) 7	(2) 2	(1) 1	(1) 1					(7) 12	(5) 7	(3) 4	(3) 4								
宮城県					(1) 1	(1) 1							(1) 1	(1) 1										
秋田県																								
山形県	(1) 1	(1) 1			(3) 5	(2) 4	(1) 2	(1) 2					(4) 6	(3) 5	(1) 2	(1) 2								
福島県	(6) 6	(6) 6	(1) 1	(1) 1	(5) 13	(1) 4	3	3					(11) 19	(7) 10	(1) 4	(1) 4								
茨城県	(2) 3	(2) 3			(2) 9	(2) 5	3	3					(4) 12	(4) 8	3	3								
栃木県	(3) 9	(3) 8			(7) 24	(2) 6	(2) 4	(2) 3					(10) 33	(5) 14	(2) 4	(2) 3								
群馬県	(4) 6	(4) 5	(1) 2	(1) 2	(22) 45	(9) 19	(5) 9	(5) 9					(26) 51	(13) 24	(6) 11	(6) 11								
埼玉県					(4) 5	(1) 2	(1) 1	(1) 1					(4) 5	(1) 2	(1) 1	(1) 1								
千葉県	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(2) 8	4	2	2					(3) 9	(1) 5	(1) 3	(1) 3								
東京都					(3) 3	(2) 2							(3) 3	(2) 2										
神奈川県	1	1	1	1	2								3	1	1	1								
新潟県	(29) 49	(28) 48	(12) 24	(12) 24	(139) 278	(63) 130	(13) 31	(13) 30					(168) 327	(91) 178	(25) 55	(25) 54								
富山県	(6) 9	(6) 8	(2) 2	(2) 2	(41) 56	(25) 33	(5) 8	(4) 7					(47) 65	(31) 41	(7) 10	(6) 9								
石川県	(6) 10	(6) 10	(2) 2	(2) 2	(47) 71	(32) 47	(13) 20	(12) 19					(53) 81	(38) 57	(15) 22	(14) 21								
福井県	(1) 4	(1) 4	1	1	(15) 21	(4) 5	(1) 2	1					(16) 25	(5) 9	(1) 3	2								
山梨県	1	1			(8) 16	(3) 7	3	3					(8) 17	(3) 8	3	3								
長野県	(15) 26	(15) 26	(5) 10	(5) 10	(73) 156	(39) 81	(11) 27	(10) 24					(88) 182	(54) 107	(16) 37	(15) 34								
岐阜県	(2) 2	(2) 2			(5) 7	(5) 7	(1) 2	(1) 2					(7) 9	(7) 9	(1) 2	(1) 2								
静岡県	(2) 5	(2) 5	(1) 2	(1) 2	(12) 23	(5) 11	(3) 3	(2) 2					(14) 28	(7) 16	(4) 5	(3) 4								
愛知県					(7) 19	(3) 11	3	3					(7) 19	(3) 11	3	3								
三重県	1				(3) 3	(2) 2							(3) 4	(2) 2										
滋賀県					(4) 6	(2) 4	(2) 2	(2) 2					(4) 6	(2) 4	(2) 2	(2) 2								
京都府					1								1											
大阪府																								
兵庫県					2								2											
奈良県																								
和歌山県																								
鳥取県																								
島根県					1	1							1	1										
岡山県	1				(1) 2								(1) 3											
広島県																								
山口県					1								1											
徳島県																								
香川県																								
愛媛県																								
高知県																								
福岡県																								
佐賀県																								
長崎県																								
熊本県																								
大分県																								
宮崎県																								
鹿児島県	1	1	1	1									1	1	1	1								
沖縄県																								
その他																								
計	(82) 142	(81) 136	(27) 50	(27) 50	(408) 787	(205) 389	(59) 127	(54) 118					(490) 929	(286) 525	(86) 177	(81) 168								
	応募者／合格者 2.8倍				男 46.0% 女 54.0%				応募者／合格者 6.2倍				男 54.2% 女 45.8%				応募者／合格者 5.2倍				男 51.8% 女 48.2%			

平成28年度上越教育大学大学院学校教育研究科入学試験の状況

■ 課程・専攻・コース別

課程	専攻・コース	前期募集 (試験日: 27.8.20)					中期募集 (試験日: 27.11.28)					後期募集 (試験日: 28.3.2)					第2次募集 (試験日: 28.3.17)					合計				
		募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	入学定員	応募者	受験者	合格者	入学者
修士課程	学校教育専攻	96	(16) 91	(16) 90	(15) 77	(15) 68	52	(4) 38	(4) 37	(3) 29	(3) 26	39	(2) 27	(2) 23	(2) 20	(2) 19	5	1	1	1	1	116	(22) 157	(22) 151	(20) 127	(20) 114
	学校臨床研究コース	54	(9) 38	(9) 37	(10) 38	(10) 35	22					15					5					[34]				
	グローバル・ICT・学習研究コース																									
	道徳・生徒指導コース						5	2	2	3	3	5	(1) 6	(1) 6	(1) 6	(1) 6						[12]	(2) 19	(2) 19	(2) 20	(2) 19
	教育連携コース						7	(1) 6	(1) 6	4	2	6	3	2	2	2	若干人					[22]	(6) 24	(6) 22	(6) 21	(6) 17
	臨床心理学コース	18	(4) 41	(4) 41	(1) 26	(1) 22	若干人	9	9	2	1	若干人	5	2								[18]	(4) 55	(4) 52	(1) 28	(1) 23
	幼年教育コース	5	1	1	1		5	3	3	3	3	5					若干人					[5]	4	4	4	3
	特別支援教育コース	19	(3) 11	(3) 11	(4) 12	(4) 11	13	(1) 8	(1) 7	(1) 7	(1) 7	8	(1) 6	(1) 6	(1) 6	(1) 6	若干人					[25]	(5) 25	(5) 24	(6) 25	(6) 24
	教科・領域教育専攻	104	(8) 52	(8) 50	(8) 50	(8) 42	74	(5) 42	(5) 40	(5) 38	(4) 32	52	(1) 15	(1) 14	(1) 14	(1) 14	30	2	2	2	2	124	(14) 111	(14) 106	(14) 104	(13) 90
	言語系教育実践コース	20	12	11	11	10	14	(2) 10	(2) 10	(2) 9	(2) 7	9	5	5	5	5	若干人					[25]	(2) 27	(2) 26	(2) 25	(2) 22
社会系教育実践コース	18	(1) 7	(1) 6	(1) 6	(1) 5	15	8	6	5	5	12	2	2	2	2	9					[21]	(1) 17	(1) 14	(1) 13	(1) 12	
自然系教育実践コース	22	(5) 14	(5) 14	(5) 14	(5) 12	11	(2) 9	(2) 9	(2) 9	(2) 6	6					6					[25]	(7) 23	(7) 23	(7) 23	(7) 18	
芸術系教育実践コース	22	(1) 8	(1) 8	(1) 8	(1) 7	17	(1) 8	(1) 8	(1) 8	(1) 7	12	4	3	3	3	6					[25]	(2) 20	(2) 19	(2) 19	(1) 17	
生活・健康系教育実践コース	22	(1) 11	(1) 11	(1) 11	(1) 8	17	7	7	7	7	13	(1) 4	(1) 4	(1) 4	(1) 4	9	2	2	2	2	[28]	(2) 24	(2) 24	(2) 24	(2) 21	
小計	200	(24) 143	(24) 140	(23) 127	(23) 110	126	(9) 80	(9) 77	(8) 67	(7) 58	91	(3) 42	(3) 37	(3) 34	(3) 33	35	3	3	3	3	240	(36) 268	(36) 257	(34) 231	(33) 204	
専門職学位課程	教育実践高度化専攻	40	(17) 33	(17) 31	(17) 31	(17) 30	50	(9) 32	(9) 30	(9) 30	(9) 27	25	(7) 15	(6) 13	(6) 13	(6) 12	若干人					60	(33) 80	(32) 74	(32) 74	(32) 69
	教育臨床コース	24	(13) 29	(13) 27	(13) 27	(13) 26	30	(1) 24	(1) 22	(1) 22	(1) 19	15	(2) 10	(1) 8	(1) 8	(1) 7	若干人					[40]	(16) 63	(15) 57	(15) 57	(15) 52
	教育経営コース	16	(4) 4	(4) 4	(4) 4	(4) 4	20	(8) 7	(8) 7	(8) 7	(8) 7	10	(5) 4	(5) 4	(5) 4	(5) 4						若干人				
	小計	40	(17) 33	(17) 31	(17) 31	(17) 30	50	(9) 32	(9) 30	(9) 30	(9) 27	25	(7) 15	(6) 13	(6) 13	(6) 12	若干人					60	(33) 80	(32) 74	(32) 74	(32) 69
合計	240	(41) 176	(41) 171	(40) 158	(40) 140	176	(18) 112	(18) 107	(17) 97	(16) 85	116	(10) 57	(9) 50	(9) 47	(9) 45	35	3	3	3	3	300	(69) 348	(68) 331	(66) 305	(65) 273	

※1 入学定員欄の〔 〕内は、標準学生数を示す。

2 ()内は、現職教員で3年以上の教職経験者数を示し内数である。

3 教育経営コースの○数字は、1年制プログラム受講申請者を示し内数である。

4 応募者及び受験者は、第1志望の人数を示している。

5 平成28年4月からのコース名称等の変更に伴い、前期募集では変更前のコース名、中期募集以降では変更後のコース名により実施した。

6 第2次募集においては、「道徳・生徒指導コース」、「臨床心理学コース」及び「教育臨床コース」は募集しなかった。

7 グローバル・ICT・学習研究コースの合計欄には、前期募集における学校臨床研究コース(学習臨床研究)の人数を合算した。また、道徳・生徒指導コース及び教育連携コースの合計欄には、前期募集における学校臨床研究コース(生徒指導総合・学校心理)の人数を、入学先のコースを基準に配分した上で合算した。

■ 都道府県別

区分	前期募集				中期募集				後期募集				第2次募集				合計			
	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者
北海道	(1) 7	(1) 7	(1) 6	(1) 6	5	5	5	4									(1) 12	(1) 12	(1) 11	(1) 10
青森県																				
岩手県	5	5	5	5													5	5	5	5
宮城県	3	3	2	1	(1) 3	(1) 3	(1) 3	(1) 3	1	1	1	1					(1) 7	(1) 7	(1) 6	(1) 5
秋田県																				
山形県	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1					3	3	3	2
福島県	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2) 2													(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2) 2
茨城県	1	1	1	1					1	1	1	1					2	2	2	2
栃木県					1												1			
群馬県	7	7	7	6	(3) 6	(3) 6	(3) 6	(3) 5	3	2	1	1	1	1	1	1	(3) 17	(3) 16	(3) 15	(3) 13
埼玉県	(1) 9	(1) 8	(1) 8	(1) 8	1	1	1		1	1	1	1					(1) 11	(1) 10	(1) 10	(1) 9
千葉県	(1) 6	(1) 5	(1) 4	(1) 4	2	2			4	4	4	3					(1) 12	(1) 11	(1) 8	(1) 7
東京都	(1) 20	(1) 18	(1) 18	(1) 15	(1) 18	(1) 15	(1) 14	11	(1) 7	5	5	4	1	1	1	1	(3) 46	(2) 39	(2) 38	(1) 31
神奈川県	3	3	3	1	6	5	4	4	3	3	3	3					12	11	10	8
新潟県	(26) 49	(26) 49	(26) 45	(26) 42	(5) 24	(5) 24	(5) 23	(5) 23	(9) 12	(9) 12	(9) 12	(9) 12	1	1	1	1	(40) 86	(40) 86	(40) 81	(40) 78
富山県	(2) 4	(2) 4	(2) 4	(2) 4	5	5	5	5	1	1							(2) 10	(2) 10	(2) 9	(2) 9
石川県	14	14	13	12	9	9	8	7									23	23	21	19
福井県																				
山梨県	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1					4	4	4	4
長野県	(3) 19	(3) 18	(2) 16	(2) 11	(1) 4	(1) 4	2	2	7	5	5	5					(4) 30	(4) 27	(2) 23	(2) 18
岐阜県	1	1	1	1	(1) 2	(1) 2	(1) 1	(1) 1	1								(1) 4	(1) 3	(1) 2	(1) 2
静岡県	(1) 4	(1) 4	(1) 4	(1) 4	(1) 3	(1) 3	(1) 3	(1) 3									(2) 7	(2) 7	(2) 7	(2) 7
愛知県	(2) 6	(2) 6	(2) 5	(2) 5					3	3	3	3					(2) 9	(2) 9	(2) 8	(2) 8
三重県																				
滋賀県	3	3	2	2					1	1	1	1					4	4	3	3
京都府					2	2	2	1									2	2	2	1
大阪府	1	1	1		2	2	2	2									3	3	3	2
兵庫県	1	1	1		2	2	2	2									3	3	3	2
奈良県	1	1	1	1													1	1	1	1
和歌山県					1	1	1	1									1	1	1	1
鳥取県	2	2	1	1													2	2	1	1
島根県					1	1											1	1		
岡山県					(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1									(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
広島県																				
山口県																				
徳島県																				
香川県																				
愛媛県																				
高知県																				
福岡県									1	1	1	1					1	1	1	1
佐賀県																				
長崎県	(1) 3	(1) 3	(1) 3	(1) 3													(1) 3	(1) 3	(1) 3	(1) 3
熊本県					1	1	1	1									1	1	1	1
大分県					1	1	1										1	1	1	
宮崎県					1	1	1										1	1	1	
鹿児島県					(3) 3	(3) 3	(3) 3	(3) 3									(3) 3	(3) 3	(3) 3	(3) 3
沖縄県					(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1									(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
外国	2	2	2	2	5	5	5	4	9	8	7	7					16	15	14	13
計	(41) 176	(41) 171	(40) 158	(40) 140	(18) 112	(18) 107	(17) 97	(16) 85	(10) 57	(9) 50	(9) 47	(9) 45	3	3	3	3	(69) 348	(68) 331	(66) 305	(65) 273

注)1 ()内は、現職教員(3年以上の教職経験を有する者)を内数で示す。

主要日誌

■大学

月 日	事 項
3月1日 (火)	第2回修了生・卒業生に対する研究助成選考委員会 第8回国際交流推進センター運営委員会 キャンパス情報システムの更新
3月2日 (水)	平成28年度大学院入試 (後期募集)
3月3日 (木)	第82回大学評価委員会 第10回情報戦略室会議
3月4日 (金)	第206回教授会 第83回大学改革委員会 第14回入学試験委員会
3月7日 (月)	平成27年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修 (~8日) 平成28年度学部一般入試 (前期日程) 合格者発表
3月9日 (水)	第183回教育研究評議会 第5回地域連携推進室会議 第2回保健管理センター運営委員会 第12回衛生委員会
3月10日 (木)	第4回就職委員会
3月11日 (金)	第2回CST養成事業実施委員会 第38回情報・広報委員会 第63回カリキュラム企画運営会議
3月12日 (土)	平成28年度学部一般入試 (後期日程) 第84回大学改革委員会
3月14日 (月)	第11回情報戦略室会議 第15回教務委員会 第15回入学試験委員会
3月15日 (火)	第207回教授会 全学教職員集会 第85回大学改革委員会 退職者永年勤続者表彰状授与式 附属図書館環境整備 (~31日)
3月16日 (水)	第7回教育実習委員会
3月17日 (木)	平成28年度大学院入試 (後期募集) 合格者発表 平成28年度大学院入試 (第2次学生募集) 平成27年度コア・サイエンス・ティーチャー (CST) 認定証授与式 第2回上越教育大学第一種学資金返還免除候補者選考委員会
3月18日 (金)	平成27年度学位記授与式 平成27年度卒業証書・学位記授与式
3月21日 (月)	第184回教育研究評議会 第208回教授会 第86回大学改革委員会 第16回入学試験委員会
3月22日 (火)	第101回役員会 第50回経営協議会 第6回総合学生支援室会議 平成28年度学部一般入試 (後期日程) 合格者発表 平成28年度大学院入試 (第2次学生募集) 合格者発表
3月24日 (木)	第3回大学教員学校現場研修委員会 第2回男女共同参画推進委員会
3月28日 (月)	全学教職員集会 「21世紀を生き抜くための能力」の「思考力」の捉え方に関する意見交換会
3月30日 (水)	SINET接続回線の増強
4月1日 (金)	第1回障害学生支援室会議 キャンパスクラウドシステム本稼働

月 日	事 項
4月4日 (月)	第1回教育実習委員会
4月5日 (火)	平成28年度新任職員研修
4月6日 (水)	平成28年度入学式 平成28年度新入生オリエンテーション (~7日)
4月7日 (木)	Google Classroom講習会 (入門編)
4月8日 (金)	新入生ノートパソコン準備講習会 (~20日(水)の水・金曜日開催)
4月11日 (月)	第1回教員免許状更新講習実施委員会 月曜〇〇講座 (~25日の各月曜日)
4月12日 (火)	第1回教育実習連絡会 平成28年度図書館案内ツアー (~22日)
4月13日 (水)	第102回役員会 第185回教育研究評議会 第1回大学教員人材評価委員会 第1回教育実習協力校(園)会議 情報セキュリティ講演会
4月14日 (木)	第1回衛生委員会 第1回学校ボランティア支援室会議
4月19日 (火)	第1回辰野千壽教育賞実行委員会
4月20日 (水)	第1回大学改革戦略会議 平成28年度ボランティア体験連絡会
4月21日 (木)	第1回教務委員会 第1回入学試験委員会 第1回学校教育実践研究センター運営委員会
4月22日 (金)	平成28年度新入生合宿研修 (~23日)
4月25日 (月)	第64回カリキュラム企画運営会議
4月26日 (火)	第1回配分予算検討委員会 第1回施設安全・環境委員会
4月27日 (水)	第209回教授会 第1回学生委員会
4月28日 (木)	第1回国際交流推進センター運営委員会 第1回男女共同参画推進委員会

■附属幼稚園

月 日	事 項
3月1日 (火)	保育参観日 PTA総会
3月16日 (水)	第22回修了証書授与式
3月18日 (金)	第3学期終業式
3月25日 (金)	離任式
4月1日 (金)	開園記念日
4月6日 (水)	一日入園
4月7日 (木)	第25回入園式
4月8日 (金)	新任式 第1学期始業式 預かり保育開始
4月14日 (木)	やま組バス遠足
4月20日 (水)	PTA総会・後援会
4月21日 (木)	第1回園開放デー

■附属小学校

月 日	事 項
3月3日 (木)	第2回学校評議員会
3月16日 (水)	第3学期終業式
3月17日 (木)	第35回卒業証書授与式
3月18日 (金)	学年末休業 (~31日(木))
3月25日 (金)	離任式
4月1日 (金)	開校記念日

月 日	事 項
4月2日 (土)	春季休業 (~7日 (木))
4月8日 (金)	新任式 第1学期始業式 入学式
4月11日 (月)	発育測定
4月12日 (火)	内科検診 (5・6年) 5・6年PTA
4月13日 (水)	3・4年PTA
4月15日 (金)	視力検査 (2・4・6年) 2年PTA
4月18日 (月)	内科検診 (3・4年) 1年PTA
4月19日 (火)	全国学力・学習状況調査 (6年) 視力検査 (1・3・5年)
4月21日 (木)	歯科検診
4月27日 (水)	第1回研究協力者会
4月28日 (木)	ふれあいデー (1年生を迎える会)

■附属中学校

月 日	事 項
3月2日 (水)	第2回学校評議員会
3月5日 (土)	第35回卒業式
3月8日 (火)	2年修学旅行 (~12日)
3月23日 (水)	3学期終業式
3月25日 (金)	離任式
4月1日 (金)	開校記念日
4月7日 (木)	新任式 1学期始業式 第36回入学式
4月12日 (火)	学力検査 観桜会おもてなしプロジェクト (~13日)
4月19日 (火)	全国学力・学習状況調査
4月25日 (月)	第1回避難訓練



上越教育大学学報

第136号 平成28年5月10日発行

上越教育大学総務課

〒943-8512 上越市山屋敷町1番地

電話 025-521-3214